

THE HEKIKAI SHINKIN BANK

2023

へきしんディスクロージャー

# ごあいさつ

平素より「へきしん」をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年度も、私ども「へきしん」についてご理解を一層深めていただきますよう、「へきしんディスクロージャー2023」を作成いたしました。是非、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

2022年度のわが国の経済は、世界的なインフレや、欧米の中央銀行による急激な利上げなど市場環境が大きく変化する中、日米金利差や貿易赤字拡大などによる円安が企業収益に大きく影響を及ぼしました。一方で、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで消費活動を中心に持ち直しの動きもみられました。

当地区の経済は、半導体供給不足による自動車の生産調整の影響を受けつつも、供給制約が徐々に緩和に向かうにつれ緩やかに回復しております。こうした中で、当地区の基幹産業である自動車業界においてはCASEを軸とした産業構造の変化への対応が重要課題となっております。

こうした経済環境の下、第10次中期経営計画(3カ年)の2年目として、長期ビジョン「地域No.1 パートナーバンクへ」を掲げ、お客さまに対する本業支援・課題解決に全役員一丸となって積極的に取り組んでまいりました。

本年はゼロゼロ融資の利子補給期間が順次終わり、あわせて据置期間も終了するお客さまが増加することに加え、原材料やエネルギーコスト増加などもあり、事業者のお客さまの資金繰り支援は差し迫った重要課題となっております。また、人材不足や後継者問題、カーボンニュートラル対応やデジタルを活用した生産性向上など、お客さまの抱える経営課題は多岐にわたっております。

今後も持続可能な地域社会の実現を目指し、お客さまの多様なニーズに対して、金融支援・本業支援を展開するとともに、デジタルトランスフォーメーションの推進、マネー・ローンダリング対策などの社会的課題に対し精力的に取り組んでまいります。

引き続き、格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月



理事長 山内 正幸

理事長 山内正幸



## 当金庫の概要 (2023年3月31日現在)

創設	業	1950年(昭和25年)10月25日
総資産	産	2兆4,782億円
預金	金	2兆2,743億円
貸出	金	1兆1,805億円
出資	金	12億15百万円
自己資本比率		15.10% (単体)
店舗数		78店舗 (うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗)
駐在員事務所		1カ所 (バンコク)
店舗外ATMコーナー		55カ所 (共同ATMコーナー含む)
役員員数		1,234人
本店所在地		安城市御幸本町15番1号

### 基本方針

中小企業並びに国民大衆の地域金融機関として  
地域経済振興のため貢献する。

### JCR格付

**A+**

へきしんは、  
(株)日本格付研究所(JCR)より、  
長期発行体格付として、  
18年連続で「A+」の評価を得ています。

2022年12月取得

※へきしんの「格付事由」については、JCRホームページ  
(<https://www.jcr.co.jp>)をご覧ください。

※JCR格付は取得後1年ごとに見直しが行われます。

※本誌は、信用金庫法第89条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。  
※本資料に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

# Contents

ごあいさつ	1
当金庫の概要	2

## へきしんの取り組み

第10次中期経営計画	3
持続可能な地域社会の実現に向けて	5
地域経済活性化への取り組み	12
魅力と活気あふれる職場環境	15

## へきしんの経営状況

業績ハイライト	17
貸借対照表・損益計算書	20
開かれた総代会を目指して	21
顧客保護等管理態勢	23
リスク管理態勢	24
コンプライアンス(法令等遵守)態勢	25

## へきしんの概要

業務内容	27
主な手数料	29
役員員等の状況・組織図	30
店舗ネットワーク	31
碧海信用金庫の沿革	34

### 別冊のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、別冊を作成しています。別冊は、当金庫ホームページに掲載しています。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/nenkan.php>



## 『Change & Challenge』

### 3カ年ビジョン

付加価値の高いソリューション提供により  
地域力を強化する信用金庫へ変革

## 第10次中計 ▶▶

3つの  
『Change & Challenge』

①  
お客さま起点で課題を  
解決する信用金庫へ

②  
1人1人が主体性を持ち  
考動する信用金庫へ

③  
高いクオリティで迅速に  
改革する信用金庫へ

3つの  
基本戦略

I  
地域力の強化

II  
自律型人材の  
育成

III  
業務  
イノベーション

コンプライアンス態勢の高度化

## 長期ビジョン

持続可能な地域社会の実現

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域No.1  
パートナーバンクへ

地域と一体となり、共に地域の新しい  
価値を創造する信用金庫へ

地域の生産性向上

地域経済の発展

金融仲介機能の発揮

人材の獲得と育成

組織の魅力向上

健全性の高い経営基盤の構築

## 〈 主要計数目標 〉

第10次中期経営計画の2年目(2022年度)の実績と3年目(2023年度)の目標は次の通りです。

指 標	項 目	2022年度目標	2022年度実績	2023年度目標
収 益 性	お客さま向けサービス業務粗利益(※)	11,800百万円	12,399百万円	12,000百万円
	コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	5,900百万円	6,090百万円	5,700百万円
生 産 性	コアOHR(投資信託解約損益、減価償却費、預金保険料を除く)	65.00%以下	64.30%	66.00%以下
規 模	預金残高(期中平均残高)	22,700億円	22,745億円	23,000億円
	貸出金残高(期中平均残高)	11,690億円	11,542億円	11,750億円
	預貸率(期中平均残高)	51.50%	50.74%	51.00%

※お客さま向けサービス業務粗利益＝貸出金利息－預金利息×預貸率＋役務取引等利益

## 〈 第10次中期経営計画2年目(2022年度)のご報告 〉

### ●損益の状況

2022年度は、経常利益33億円、当期純利益25億円となりました。

(単位：百万円)

	2021年度	2022年度	増 減
業務粗利益	<b>21,921</b>	<b>16,003</b>	<b>△5,917</b>
資金利益	20,056	17,384	△2,672
役務取引等利益	1,374	1,832	457
その他業務利益	489	△3,213	△3,703
(うち国債等債券関係損益)	245	△3,451	△3,697
経費	<b>15,132</b>	<b>14,872</b>	<b>△260</b>
人件費	9,704	9,766	61
物件費	4,948	4,621	△327
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益(※1)	<b>6,788</b>	<b>1,131</b>	<b>△5,657</b>
コア業務純益(※2)	<b>6,543</b>	<b>4,583</b>	<b>△1,959</b>
臨時損益	<b>△5</b>	<b>2,198</b>	<b>2,204</b>
不良債権処理損益	△279	24	304
株式等関係損益	206	1,941	1,734
経常利益	<b>6,782</b>	<b>3,329</b>	<b>△3,452</b>
特別損益	<b>△4</b>	<b>△24</b>	<b>△19</b>
当期純利益	<b>5,013</b>	<b>2,557</b>	<b>△2,455</b>

※1 業務純益とは、金庫の基本的業務に係る利益です。

※2 コア業務純益とは、業務純益から、一時的な変動要因(国債等債券関係損益等)を除いた、より実質的な収益力を表す利益です。

# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 気候変動への対応 〉

気候変動対応はお客さまや地域および当金庫に影響を及ぼす経営の重要課題であると認識しております。今後もお客さまとのコミュニケーションを通じ、課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

### TCFD<sup>(注1)</sup>提言への取り組み

#### ガバナンス

- 幅広くサステナビリティ課題に対する取り組みを強化すべく、従来の経営企画部「環境戦略グループ」と営業戦略部「地域連携支援室」を統合し、経営企画部「ESG推進グループ」を発足いたしました。
- 金庫内の取組内容や進捗状況は役員会等で審議・報告を行うことにより、実効性を高める態勢としております。

#### 戦略

- 気候変動対応におけるお客さまの課題解決パートナーとして、お客さまへのアンケートやエンゲージメントを通じ把握した課題について、コンサルティング支援やファイナンス支援を行っております。
- 気候変動対応に関する取組方針や事業戦略を金庫全体で共有し、職員一人一人の課題認識を高めることで、持続可能性や強靱な組織としての基盤を固めてまいります。
- 地域の自治体や関連団体と連携しながら課題解決に対する取り組みを展開することにより、地域社会が気候変動へ対応していくことに貢献いたします。
- 気候変動問題に対応するため、カーボンニュートラル(以下、CN)社会への移行が始まっております。当金庫の地域特性として、自動車産業が多数集積している点に注目し、CN社会へ移行する際の社会変化によって起こる移行リスクを下記の通り認識しております。

移行リスク	内容
CNへの対応	CO <sub>2</sub> の排出規制などの政策や規制強化によって、受注条件が厳しくなるなど、お客さまの事業がネガティブな影響を受けるリスク
電動化への対応	電気自動車の普及で自動車の内燃機関等の構成部品が変化し、お客さまの受注が影響を受けるリスク

#### リスク管理

- 気候変動リスクが当金庫の事業・財務に大きな影響を及ぼす可能性があることを認識しております。
- 環境や社会に影響を与える投融資について留意してまいります。
- 気候変動リスクは既存の各種リスクを増幅させるという点を考慮し、統合的リスク管理の枠組みにおける管理態勢の構築を検討してまいります。

### トピックス

#### 地域新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」を共同設立

2022年11月25日に、刈谷市・知立市におけるエネルギーを地域内で循環させる地産地消型の地域新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」を、刈谷市、知立市、東邦ガス株式会社との共同出資により設立いたしました。



## 指標と目標

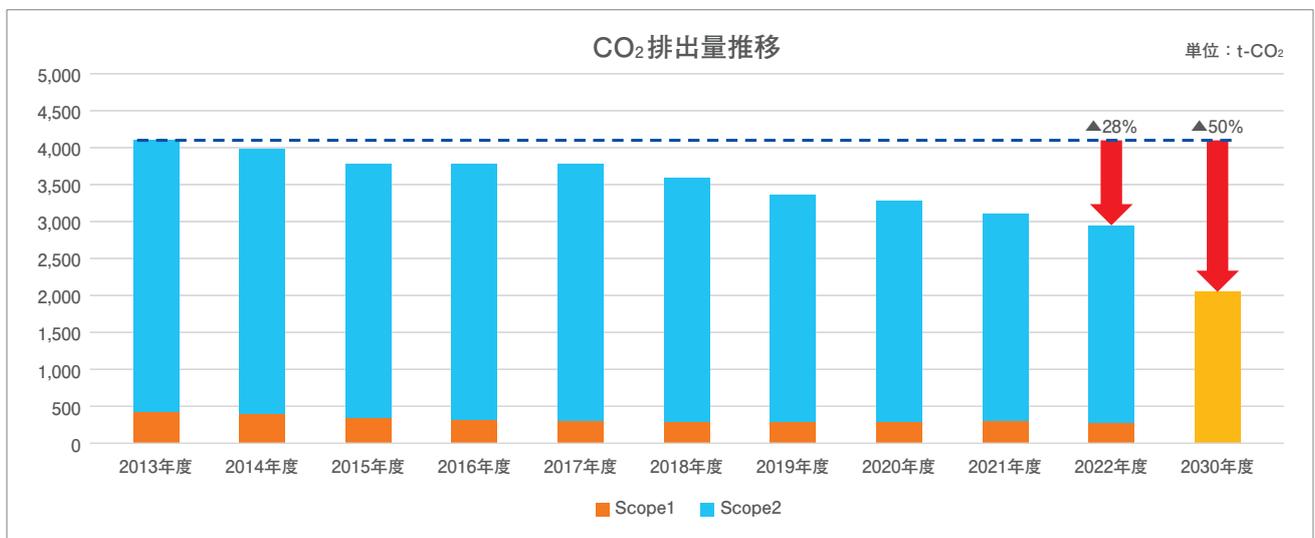
- CO<sub>2</sub>排出量削減目標

2050年カーボンニュートラル達成に向け、  
2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量 (Scope1、Scope2) を2013年度比**50%**削減します

※Scope1：ガス、ガソリン等の燃焼による当金庫の直接排出 Scope2：電気等の使用による間接排出

これまで「電気」等の使用量の前年度比1%削減を目標として掲げ、日常業務における省エネ活動に取り組んできました。CO<sub>2</sub>排出量においては、2022年度には27.9%削減することができました(2013年度比)。

今般、2050年CN達成のため、中間目標を設定しました。CO<sub>2</sub>フリー電力の活用(2022年度より本店・本部ビルに導入済み)や店舗のLED化を進めるとともに、金庫をあげて省エネ運動を展開することでCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでまいります。



※ガソリンのCO<sub>2</sub>排出量は、2020年度までは営業店のみ、2021年度以降は本部・事務センターも含んでいます。 ※グループ会社のCO<sub>2</sub>排出量は含めていません。

### ● サステナブルファイナンスの目標と実績

2030年度までのサステナブルファイナンス<sup>(注2)</sup>実行目標は1,500億円といたします。

	累計実行額(2023年3月末実績)
サステナブルファイナンス	18,259百万円
環境分野	10,175百万円

(注1) TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略)  
主要国の中央銀行・金融監督局等が参加する国際組織「金融安定理事会」によって設立。気候変動による財務上の影響を分析・開示することを推奨しています。



(注2) サステナブルファイナンス  
持続可能な社会を実現するための資金供給のこと。SDGsやESG関連の取り組みを支援する投融資を含みます。

## 環境省が実施する「令和4年度ESG地域金融促進事業」の支援先に採択

同事業は、ESG (環境・社会・企業統治) を考慮した地域金融機関の活動を支援するもので、全国で8件が採択されました。本事業を通じて、自動車関連をはじめとする中小事業者のCNに向けた支援を強化しております。

# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 DX戦略 〉

### DX戦略の策定

地域経済のさらなる発展に向け、社会全体での取り組みが加速している「DX」に関して、「DX戦略」を2023年3月に策定しました。「新しいFace to Faceを実現し、より身近な信用金庫へ」をDXのビジョンとして掲げ、さらなる利便性の向上を図ってまいります。

### DX-Vision

#### 新しいFace to Faceを実現し、より身近な信用金庫へ

～サービスや業務へのデジタルの活用と、組織のDXリテラシーの底上げを通じて、非対面・対面サービスの相乗効果を発揮する～

#### 戦略Ⅰ

### お客さまファーストなサービス展開

#### 取組方針

1. デジタル接点の拡大
2. データ利活用
3. 認知拡大と提案力強化

#### 戦略Ⅱ

### 業務効率化・生産性向上

#### 取組方針

1. 営業スタイルの変革
2. レス化の推進、定型業務の削減
3. デジタルデバイスの最適化
4. サブシステムの統合・連携
5. システム関連業務のアウトソース推進

#### 戦略Ⅲ

### 人材育成

#### 取組方針

1. IT人材育成
2. デジタル人材の体系的な育成
3. デジタルビジネス人材の育成

上記の戦略の進捗を計るモノサシとして4つのKPIを設定し、今後、取組状況について公表していく予定です。

①デジタルユーザー数

②お客さまとの  
コミュニケーション量

③レス推進による  
事務削減時間

④デジタル人材数

「DX戦略」のニュースリリースはこちら



## 主な取り組み事例

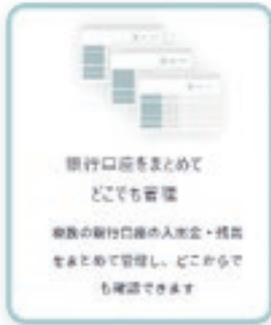
### 戦略Ⅰ お客さまファーストなサービス展開

#### 「へきしんビジネスポータル～スマート管理Biz～」のサービス提供開始

2022年11月より、事業者のお客さま向けの新しいクラウドサービスとして、「へきしんビジネスポータル～スマート管理Biz～」のサービス提供を開始しました。

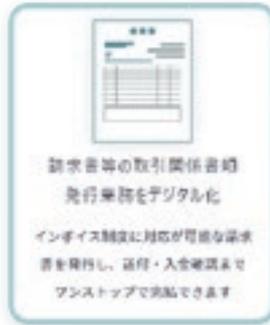
機能1

#### 資金繰り管理



機能2

#### 請求書管理



機能3

#### 電子ファイル保存



取引金融機関の口座情報の一元管理、資金繰り管理の機能のほか、本年10月より開始される「インボイス制度」や、2022年1月に施行された改正電子帳簿保存法(2023年12月まで<sup>ゆうじょ</sup>宥恕期間)への対応等が機能として搭載されています。デジタルを活用したサービスの提供を通じてお客さまと当金庫の業務効率化を図ってまいります。

サービスの詳細はこちら



### 戦略Ⅱ 業務効率化・生産性向上

#### チャットアプリ「direct」の導入

2022年9月にスマートフォン等で利用できるチャットアプリ「direct」を導入しました。お客さまとの新しいコミュニケーション手段として、また、当金庫の営業店や本部等の職員の情報共有ツールとして利用を開始しました。デジタルツールの活用による生産性の向上を追求してまいります。



イメージ

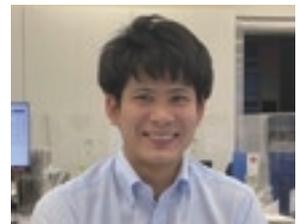
### 戦略Ⅲ 人材育成

#### 外部企業への職員派遣

デジタル人材の育成を目的に、デジタルマーケティングやアプリ開発等の事業を展開するデジタル産業等の外部企業へ職員を派遣しています。

引き続き、DXに必要な知見やノウハウの習得に努めてまいります。

デジタル戦略部  
係長 高橋 相紀



デジタル戦略部  
係長 廣瀬 勝貴



# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 地域の皆さまとともに 〉

### 当金庫が推薦した事業に対し信金中央金庫から安城市へ寄付

当金庫は、信金中央金庫が実施する「SCBふるさと応援団<sup>※</sup>」に安城市公民連携推進事業を推薦し、信金中央金庫から安城市へ1,000万円が寄付されました。当金庫は安城市と連携し、本事業を応援してまいります。

(※「SCBふるさと応援団」とは、企業版ふるさと納税を活用する地域創生推進スキームです。)



### 安城市制施行70周年を記念しテーブル付きパラソルを寄贈

安城市制施行70周年を記念し、地域のイベントに役立てていただくため、2023年3月14日に安城市へテーブル付きパラソル4セットを寄贈しました。



### 愛知県「子どもが輝く未来基金」へ寄付

地域の子どもの未来を応援するため、「笑顔の定期2022夏」にお預け入れいただきました残高の一定率に相当する金額を、2022年10月7日に愛知県が創設した子どもの貧困対策に対する基金「子どもが輝く未来基金」へ寄付しました。



### 非常用食料品を碧海5市へ提供

食品ロス対応および地域貢献の観点から、各店舗で備蓄している非常用食料品の一部を碧海5市(安城市・知立市・刈谷市・高浜市・碧南市)へ提供し、各自治体で活用いただきました。



安城市



知立市

### 特殊詐欺等の被害防止への取り組み

お客さまの大切な預金をお守りするため、近年増加している特殊詐欺の被害防止に積極的に取り組んでいます。地域の皆さまが安心・安全に暮らせる社会を目指して、今後もさまざまな取り組みを実施してまいります。

安城警察署の特殊詐欺防止イベントに本店営業部の職員が一日警察官として参加(2023年2月15日)



本店営業部ATMコーナー



JR安城駅

特殊詐欺被害未然防止により警察署から表彰

2022年度は、6店舗の職員が特殊詐欺被害未然防止により、地域の警察署から感謝状をいただきました。



豊田支店



刈谷南支店



豊明南支店

高齢者のキャッシュカード引出限度額を引き下げ(2022年12月16日～)

高齢のお客さまの特殊詐欺などの被害を防止するため、70歳以上かつ他行庫ATMでの引き出しが3年以上ない口座に対して、他行庫ATMでのキャッシュカード引出限度額を10万円に引き下げました。

SDGs寄贈型私募債「パートナーブリッジ」の寄贈品を贈呈

【へきしんSDGs行動宣言】(2019年9月)

碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsへの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します

2019年4月より寄贈型私募債の取り扱いを開始し、2022年度は23件を受託しました。私募債を発行するお客さまから受け取る手数料の一部で寄贈品を購入し、お客さまが指定された教育機関や医療機関、公共的な活動を行う団体等に贈呈しています。



名古屋市立前津中学校



豊明市立大宮小学校



安城市立高棚小学校

地域の未来を担う子どもたちを応援

当金庫では、学校に向いて金融教育やキャリア教育、SDGs等に関する出張授業を実施しています。また、職場体験や職場訪問の受け入れ等も行っています。地域の未来を担う人材の育成を支援することで、地域の発展に貢献してまいります。



愛知県立安城高等学校



知立市立竜北中学校



豊田市立竜神中学校

地域と連携し、さまざまな取り組みを実施

当金庫は、地方公共団体や企業等とのパートナーシップをさらに強化し、SDGsの達成に向けて取り組んでまいります。



「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定  
(2022年6月30日)



知立市「学生向けSDGsカードゲームセミナー」に協力  
(2022年11月13日)



高浜市役所職員向けSDGsセミナーに協力  
(2022年11月2日)



「知立市SDGsアイデアコンテスト」に協賛  
(2023年3月12日)

「地球にやさしいリフォームプラン」の取扱開始

2022年4月26日より、居住用住宅に関するエコに関連した設備(太陽光発電、家庭用蓄電池など)の購入・設置・修繕資金や、リフォームにご利用いただける融資商品の取り扱いを開始しました。

当金庫は本商品等を通じて、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。



# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈お客さまの多様なニーズへの対応〉

### ファンドラップ(投資一任サービス)「へきしんゴールナビ」の提供を開始

お客さまの資産運用のお手伝いをするため、2022年9月5日より、ニッセイアセットマネジメント株式会社を投資一任業者とする投資一任サービスの提供を開始しました。

コンサルティングコース(店頭型)とアプリコース(WEB完結型)の2種類をご用意しており、お客さまにはお手軽にお任せ資産運用を始めていただけます。

### パソコンやスマートフォンから「へきしんゴールナビ」がご利用できます

アプリコースのお申し込みや、資産の運用状況をご確認いただけます。



### 「へきしんアプリ ～スマート管理がらす～」がさらに便利になりました

#### 「アプリ口座振替受付サービス」の対象収納機関が増えました

口座振替依頼書を当金庫や収納機関へ提出することなく、へきしんアプリから口座振替登録(引落口座の登録)ができるサービスです。2022年からは、刈谷市上下水道料、安城市税金・水道料金等でもご利用いただけるようになりました。

#### 【対象収納機関】

安城市小中学校 岡崎市小中学校 高浜市小中学校  
刈谷市上下水道料  
安城市税金・水道料金等(※) ※外部リンク先でのお手続きになります。

### へきしんアプリから保険のお申し込みができます

傷害保険や自転車保険を非対面でお申し込みいただけます。



イメージ

### 「職域サポート制度」を充実

当金庫では、お客さまのあらゆるライフイベントにおける相談対応力の強化を図っております。

「職域サポート制度」では、お客さまが勤務されている職場で、セミナーや相談会などの開催を通じて、さまざまなサービス・商品をご提案することで、お客さまの資産形成やライフプランのサポートを行っています。

※ご利用には、お客さまの勤務先と当金庫との職域サポート契約が必要です。

#### 【主な内容】

- ・WEB完結型の「職域サポートローン」「職域フリーローン」の取り扱い
- ・お客さまからの各種ご相談への対応

### 電子メールによるメールマガジンの配信を開始

2022年9月より、お客さまとの非対面での接点拡大を図るため、メールマガジンの配信を開始しました。今後も、お客さまのお役に立つ情報の配信に努めてまいります。

#### 【主な内容】

- ・キャンペーン情報のご提供
- ・新サービスのご案内
- ・金融コラムのご案内

### 「相続相談」「年金相談」でセカンドライフをサポート

お客さまのセカンドライフのサポートとして、本部専門部署の職員による「相続相談」「年金相談」を実施しています。2022年度は相続相談889件、年金相談1,104件の相談対応を実施しました。今後もお客さまの多様なニーズへの対応に努めてまいります。



配信イメージ

# 地域経済活性化への取り組み

## 〈 地域の経済発展を支援 〉

### 安城市、安城商工会議所、日本政策金融公庫岡崎支店と創業・事業承継支援に関する包括協定を締結

「Anjo創業支援ファーム」として創業支援で連携する4者が、安城市内事業者の事業承継支援の充実を図るため、2023年3月29日に創業・事業承継支援に関する包括協定を締結しました。新たに「Anjo創業・事業承継支援ファーム」の名称で連携し、支援を強化してまいります。



### 碧青会(へきせいかい)活動

碧青会は、次代を担う経営者の会員組織で、現在10地区にて組織され、700名を超える会員ネットワークとなっています。会員同士の交流を深める場を設けたり、経営に役立つセミナーなどを開催しています。



「第21回(令和4年度)合同碧青会」(2023年3月17日)

へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

### 名古屋商工会議所との連携商談会やWEBセミナーを開催

名古屋営業部では、西三河等を地盤とする取引事業者と名古屋市の企業等とのネットワーク作りを目的に、商談会やセミナーを開催しています。

2022年9月には、名古屋商工会議所が単独の金融機関と連携する初の個別商談会を開催しました。

また、2023年2月には「越境ECを活用した海外展開支援セミナー」をWEBにて開催しました。



発注企業を招いての個別商談会(2022年9月14日・21日)



「越境ECを活用した海外展開支援セミナー」(2023年2月21日)

### カーボンニュートラルへの取り組みを支援

近年、カーボンニュートラルへの取り組みは企業経営に欠かせない課題となっています。

当金庫では、お客さまが抱える「カーボンニュートラル対応」に関する課題解決に向けた支援を強化し、脱炭素社会の実現を推進してまいります。

#### カーボンニュートラル支援業務の取扱開始

鈴与商事株式会社、e-dash株式会社、株式会社ゼロボードの3社と業務提携し、2022年8月29日より「カーボンニュートラル支援業務」の取り扱いを開始しました。幅広いご支援メニューをご用意していますので、お気軽にお問い合わせください。

#### カーボンニュートラルに関するセミナーを開催



安城商工会議所・安城市等と共催の「カーボンニュートラルセミナー」(2022年6月6日)

### お客さまへの情報提供

当金庫では、経済社会の変化に直面するお客さまを支援するため、各種セミナーを開催し、お客さまへの情報提供に努めています。



Zoomセミナー「100年に一度の大変革に挑む～自動車関連企業に求められる事業戦略～」(2023年1月23日)

# 地域経済活性化への取り組み

## 〈 中小企業の経営改善のための取り組み 〉

### 中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫は、地域の中小企業や個人のお客さまへの安定した資金供給にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、お客さまの課題解決、事業拡大および経営改善等に向けて最大限支援してまいります。

### 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

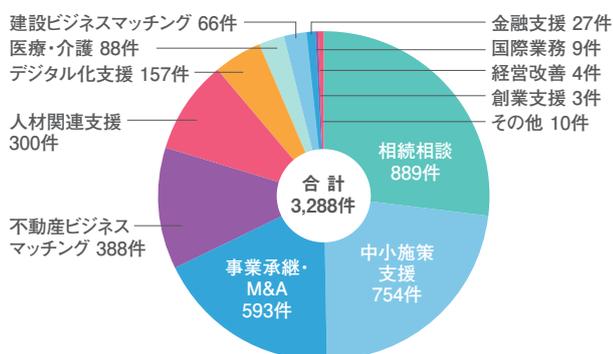
当金庫では、中小企業および個人事業主のお客さまの多様化・複雑化する経営課題等に対応するため、本部への相談機能強化を目的に「営業店ビジネスサポートデスク」を設置しております。

お客さまのライフステージに応じた経営支援をさらに充実させるために、必要に応じて外部専門家等を活用し営業店・本部が一体となり、多様で専門性の高い経営支援に取り組んでいます。

また、本部職員を外部の公的支援機関等へ派遣し支援ノウハウを営業店職員へ還元するなど支援力の向上にも積極的に取り組んでいます。

2012年11月には中小企業経営力強化法に基づく認定経営革新等支援機関として認定され、中小企業および個人事業主のお客さまの経営支援に関する態勢を整えています。

#### ● 主な経営支援の相談件数（2022年度）



#### 地域の中小企業の皆さま



#### ● 主な支援施策

- 創業支援
- 販路開拓支援
- 事業承継・M&A支援
- 経営改善・再生支援
- 中小企業施策活用支援
- 海外展開支援
- デジタル化支援
- カーボンニュートラル支援

ライフステージに応じた  
各種経営支援

本業・金融支援などの  
ご相談



へきしん営業店 相談 へきしん本部

連携 営業店ビジネスサポートデスク 連携

外部専門家等

中小企業診断士、弁護士、会計事務所、安城ビジネスコンシェルジュ、  
商工会議所、商工会、中小企業基盤整備機構、  
中小企業活性化協議会、コンサルタント会社 など

### 金融仲介機能のベンチマークに関する開示

当金庫では、金融仲介の質を一層高めることを目的に、2016年9月に金融庁が策定した「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、地域経済の発展に貢献できるよう取り組んでおります。詳細につきましては、当金庫ホームページで公表しています。



## 地域密着型金融推進計画の取組状況(2022年4月～2023年3月)

当金庫では、「地域密着型金融推進計画」を策定し、金庫全体で積極的に取り組んでいます。

### 1. 本業(企業価値向上)支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

項目	具体的取組策	主な取組実績(2022年4月～2023年3月末)
創業・新規事業開拓支援	○多様な支援チャネルによる創業に係る相談対応強化	・ワンストップ創業支援窓口における創業・第二創業相談を172件実施 ・スタートアップの資金調達法の一つとして、スタートアップ向けファンドへ当金庫のファンドを活用したファンドオブファンズによる出資を実施
成長段階における更なる飛躍支援	○企業の事業拡大に向けた課題解決支援強化 ○海外事業展開のサポート体制強化	・業態転換や販路拡大ニーズのある事業者向けに名古屋商工会議所との連携商談会を開催 ・海外事業展開に係る相談対応を9件実施 ・タイ進出企業5社に資金調達支援を実施
経営改善支援	○新型コロナウイルスの影響を受ける事業者支援の実施 ○実効性のある経営改善支援及び出口戦略の推進支援	・政府系金融機関との連携(資本性ローンや各種制度融資の活用)を含め、事業者の業況に応じた資金調達や返済見直し等、資金繰り支援を実施 ・事業譲渡や不動産売却による事業リストラを行い、収益構造や財務体質の改善推進を実施 ・ファンドを活用した劣後資金による資本支援を実施
事業再生や業種転換等の支援	○外部専門家との連携による多様な事業再生支援の実施	・中小企業活性化協議会や官民ファンドなどの専門機関と定期的に情報交換を実施し、連携を強化
事業承継支援	○事業承継、M&Aに関する相談対応強化	・事業承継、M&Aに係る面談を1,679件(うち新規654件)実施 ・令和3年度補正予算 事業承継・引継ぎ補助金の申請サポートにより5先採択

### 2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的取組策	主な取組実績(2022年4月～2023年3月末)
地域の取り組みへの積極的な参画	○管轄市町村が取り組むビジネス支援施設との連携強化	・安城ビジネスコンシェルジュに本部職員1名を派遣し、32先36件の相談受付 ・安城市、安城商工会議所、日本政策金融公庫岡崎支店とAnjo創業・事業承継支援ファームを構築
	○地方創生に係る取り組みへの積極的な参画	・信金中金主催の「SCBふるさと応援団」を活用し、安城市の地方創生事業へ当金庫の推薦にて信金中金より10百万円の寄付実施
	○地域の持続的な成長につながる各種支援サービスの拡充	・SDGs・金融教育の支援やライフプラン相談会の開催、相続関連サービスの提供等、各種支援サービス等の拡充を実施

### 3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

項目	具体的取組策	主な取組実績(2022年4月～2023年3月末)
地域密着型金融の取り組みに関する積極的な情報発信	○ホームページ、ディスクロージャー誌、Hekikai Report等の活用	・「へきしんSDGsレポート」を4月、7月、11月、1月の計4回発行 ・ディスクロージャー誌において、中小企業の経営改善への取り組み、地域経済活性化への取り組み等を積極的に紹介
お客さま、地域への多様な情報提供	○お客さま、地域に役立つ多様な情報提供の実施	・お取引先企業にて各種テーマのセミナー、個別相談等を実施(合計3,498件) ・「電子帳簿保存法及びインボイス制度」についてオンラインセミナーとオンデマンドセミナーを実施し、合計469先の事業者が参加

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

### 経営者保証に関する取組方針

- お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法(一定の金利の上乗せ等)を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
- 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- お客さまから既存の保証の変更・解除等の申し入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。  
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

### 「経営者保証ガイドライン」への取組状況

(2023年4月1日現在)

	2022年度
新規に無保証で融資した件数(法人のみ)	882件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(法人のみ)	12.5%
保証契約を解除した件数	181件

※「保証債務整理」については当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づく申し出はありませんでした。

# 魅力と活気あふれる職場環境

## 〈 人材育成制度 〉

長期的に成長できる職場環境です。  
自分自身の成長がやりがいとお客さまの喜びにつながります。

### 入庫1～3年目

- ビジネスマナー研修
- 金融基礎研修
- 保険、投資信託研修
- 営業基礎研修 等



営業担当 松井 恵大

営業担当 山本 千夏

入庫1年目は基礎知識を研修で学び、営業支援担当として窓口にご来店されるお客さまにサービスを提供します。入庫2年目以降は営業担当としての活動をスタートします。先輩職員と2～3カ月間同行訪問の後、営業担当として独り立ちします。

### 入庫4～6年目

- 相続信託研修
- 融資(個人・法人)研修
- 決算書分析研修
- キャリアアップ研修 等



営業担当 村山 晃一

営業担当 宮田 菜央

営業担当としてさまざまな業務を任せられることが多くなり、より専門的な金融知識が必要になってきます。お客さまのさまざまなニーズにお応えするため、法人営業研修や融資研修等で知識を身に付け、お客さまの課題解決のお手伝いをします。

### 入庫7年目～

- マネジメント力向上研修
- 事業承継、M&A研修
- 業種別知識向上研修
- 指導力向上研修 等



営業担当 山田 一輝

営業担当 小南 早希

役席者となり、自分自身のスキルアップはもちろん、部下職員の育成も行います。指導者向けの研修を受講し、一人ひとりがマネジメント力や指導力の向上を図り、へきしん全体のスキルアップを目指します。

Step Up

Step Up

### 〈当金庫独自の研修体制〉

当金庫は、基本的な業務から専門的な業務内容の研修動画をいつでも受講できるオンデマンド方式で配信しています。業務中はもちろん、個人のスマートフォンでも視聴できるため、通勤中や自宅にしながら知識習得できます。

また、業務知識スキルチェックシートにより知識習得状況が見える化して、強み・弱みを知り、より成長できる体制を整えています。

### 〈資格取得支援〉

資格試験などの合格者に対しては、受験料の補助および合格奨励金を支給しています。

また、通信教育講座に対しては、一部または全額補助を行っており、積極的に業務知識を習得できる環境を構築しています。



## 〈 子育て両立支援制度 〉

当金庫はプライベートの時間を大切にすることが、仕事へのモチベーションに繋がると考えているため、ワークライフバランスを大切にしています。職員と職員の家族が心身共に健康で過ごせるよう、さまざまな支援制度があります。

### 仕事も大切、家庭も大切

#### 〈働き方〉

- 月の平均残業時間**4.4**時間(2022年度)

#### 〈有給休暇取得の推進〉

- 有給取得率**79.4**% (2022年度)

#### 〈休暇制度の充実〉

- 出生支援制度(※新設)
- 配偶者出産時特別休暇
- マタニティ休暇制度
- 育児のための短時間勤務制度
- 育児休暇制度
- 介護のための短時間勤務制度
- 介護休暇・休業制度
- 半日休暇制度
- 時間単位有給休暇制度
- 連続休暇制度
- ファミリーフレンドリー休暇
- 子の看護のための休暇



県内企業で初の「不妊治療と仕事との両立もサポートする企業」としてプラチナくるみんプラスを取得しました。

#### 各種認定マーク



ファミリーフレンドリー企業



あいち女性輝きカンパニー認証



えびし認定



名古屋市女性の活躍推進企業認定

### 育児休暇取得者の声

男女問わず、育児休業を取得できる仕組みを整えています。

女性職員のみならず、男性職員のほとんどが育児休業を取得し、安心して働き続けられる環境があります。



営業担当 菅 裕太

「大切な時期だから家族のためにたくさん休んで育児を頑張りなさい」と上司から心強い言葉を頂き安心して育児休暇を取得することができました。誰かが欠けても高いパフォーマンスを発揮できる職場環境に大変感謝しています。



営業支援担当 鈴木 美季

長期で仕事を離れていましたが、スムーズに復職でき、短時間勤務制度を利用中にも関わらず昇進することができました。急な休暇を取得する場合もありますが、理解のある職場環境に助けられ、仕事に励むことができています。

## 〈 福利厚生制度 〉

職員、職員の家族がより充実した休日を過ごしてもらうために、宿泊施設の費用の補助を行っております。

また、2023年度より職員同士のコミュニケーションの活性化、信頼関係構築のために、職員の仕事に対して感謝の気持ちをオンライン上で伝え合うサービス「Webサンクスカード」を導入しました。

職員が満足して働ける環境作りを目指しています。

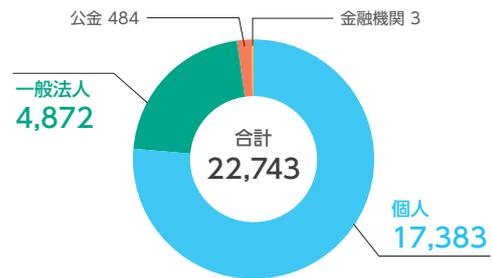
## 〈 資産・負債の状況 〉

### 預金積金

預金積金残高は普通預金などを中心に増加し、前期比376億円増加の2兆2,743億円(増加率1.68%)となりました。個人・法人のお客さまから広く預金積金をお預かりしています。



▼ 預金者別内訳 (2023年3月末、単位:億円)

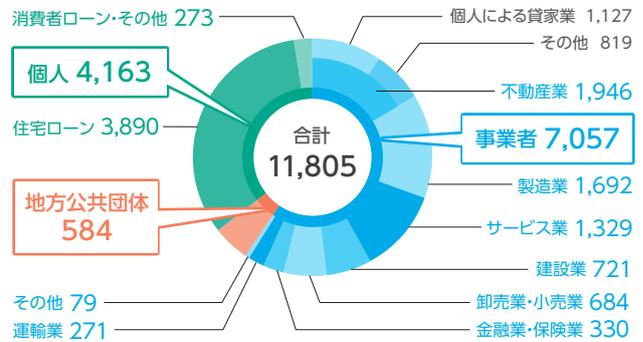


### 貸出金

貸出金残高は、事業者向け、個人向け貸出ともに増加し、前期比312億円増加の1兆1,805億円(増加率2.72%)となりました。地域のさまざまな業種の皆さまの資金需要に積極的に対応しています。



▼ 業種別貸出金残高 (2023年3月末、単位:億円)

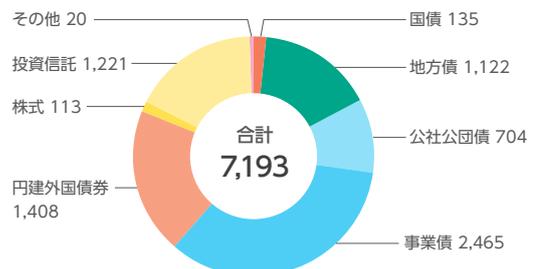


### 有価証券

国債、地方債、格付の高い社債や外国債券などの債券を中心に運用していますが、国内外の金利上昇により評価損の発生した投資信託を解約するなど、リスク抑制的な運用を行った結果、有価証券の残高は、前期比739億円減少の7,193億円となりました。



▼ 有価証券の内訳 (2023年3月末、単位:億円)



## 〈 損益の状況 〉

### 業務純益・コア業務純益

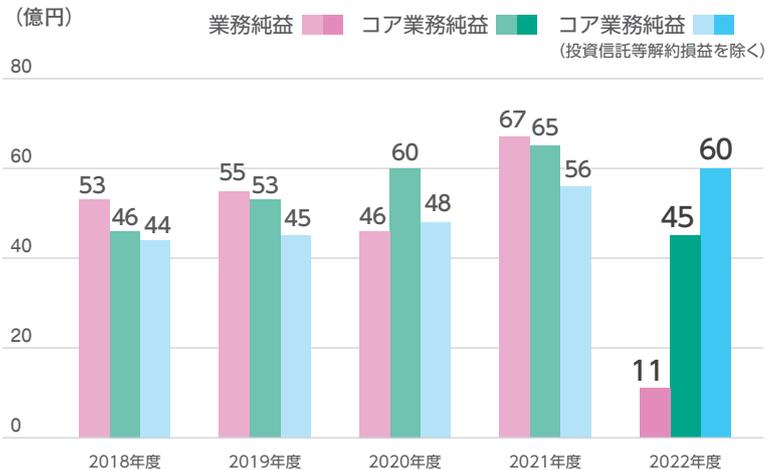
役員取引等利益の増加などにより、本業での収益力を表す指標であるコア業務純益(投資信託等解約損益を除く)は、前期比4億円増加の60億円となりました。

一方で、国内外金利の上昇により、有価証券関係損益が大きくマイナスになったことなどが影響し、業務純益は前期比56億円減少の11億円となりました。

#### 参考

**業務純益**：融資など基本的業務に係る利益です。

**コア業務純益**：業務純益から、一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額および国債等債券関係損益)を除いたものです。



### 経常利益・当期純利益

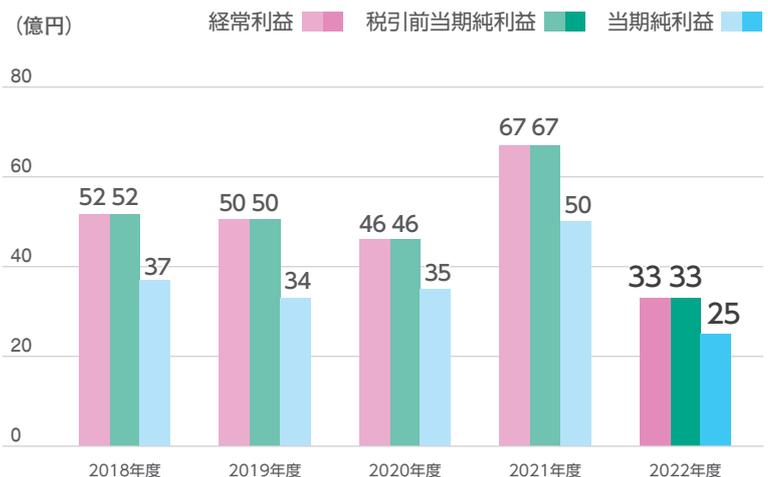
株式売買などに伴う利益増加や、不良債権処理費用の減少などがありましたが、業務純益減少の影響により、経常利益は前期比34億円減少の33億円、税引前当期純利益は前期比34億円減少の33億円、当期純利益は前期比24億円減少の25億円となりました。

最終利益である当期純利益の大部分が利益剰余金として積み立てられ、当金庫の自己資本の充実につながっています。

#### 参考

**経常利益**：通常の営業活動からの利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

**当期純利益**：経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益です。最終利益ともいいます。



# 業績ハイライト

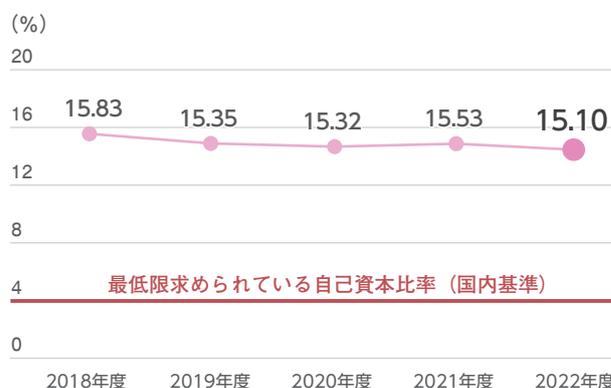
## 〈 経営指標 〉

### 自己資本比率

金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率は、事業者向け貸出などお客さま支援を積極的に行った結果、リスクアセットが増加したことなどにより、前期比0.43ポイント低下の15.10%となりました。

毎期の利益剰余金の積上げや資産良化への取り組みにより、信用金庫に求められる国内基準4%を大幅に上回っています。

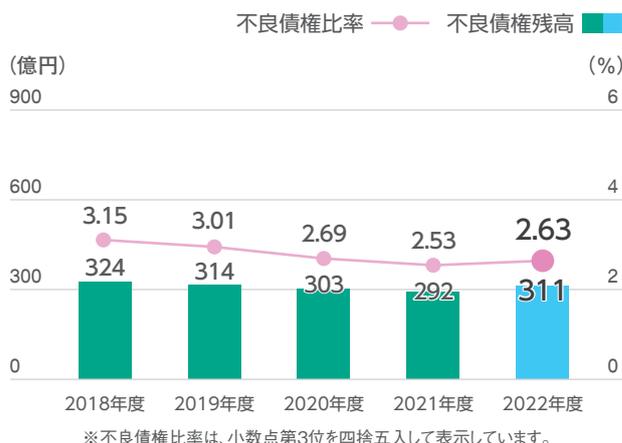
※自己資本比率＝自己資本額÷リスクアセット



### 不良債権

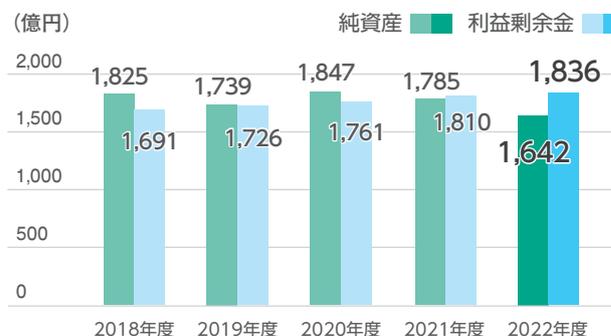
「事業再生・経営支援活動」を主体に、地域経済への影響を十分に考慮しつつ減少に努めましたが、金融再生法ベースの不良債権額は、前期比19億円増加の311億円、不良債権比率は前期比0.10ポイント上昇の2.63%となりました。

不良債権の91.3%が担保や保証、貸倒引当金でカバーされており、また、当金庫は潤沢な自己資本を備えており、不良債権が経営に与える影響は極めて小さいものとなっています。



### 純資産

過去からの利益の蓄積である利益剰余金は前期比25億円増加の1,836億円となりましたが、国内外金利の上昇などに伴うその他有価証券評価差額金の控除額増加により、純資産は前期比143億円減少の1,642億円となりました。



# 貸借対照表・損益計算書

## 第73期貸借対照表

(2023年3月31日現在)

科目	金額(百万円)	科目	金額(百万円)
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金	15,297	預金積金	2,274,365
預け金	505,395	当座預金	82,494
買入金銭債権	8,917	普通預金	1,162,804
金銭の信託	5,799	貯蓄預金	4,974
有価証券	719,313	通知預金	3,300
国債	13,596	定期預金	959,061
地方債	112,255	定期積金	47,446
社債	317,038	その他の預金	14,283
株式	11,375	借入金	34,025
その他の証券	265,047		
貸出金	1,180,549	その他負債	2,961
割引手形	2,505	未決済為替借	894
手形貸付	56,015	未払費用	869
証書貸付	1,041,649	給付補填備金	17
当座貸越	80,379	未払法人税等	124
前受収益		前受収益	313
外国為替	294	払戻未済金	7
外国他店預け	294	払戻未済持分	1
その他資産	11,980	金融派生商品	4
未決済為替貸	656	資産除去債務	37
信金中金出資金	8,236	その他の負債	691
前払費用	27	賞与引当金	182
未収収益	1,914	退職給付引当金	99
金融派生商品	5	役員退職慰労引当金	352
未収還付法人税等	361	偶発損失引当金	315
その他の資産	778	睡眠預金払戻損失引当金	69
有形固定資産	22,081	債務保証	1,604
建物	6,993	負債の部合計	2,313,976
土地	13,695	<b>(純資産の部)</b>	
建設仮勘定	161	出資金	1,215
その他の有形固定資産	1,230	普通出資金	1,215
無形固定資産	538	利益剰余金	183,603
ソフトウェア	431	利益準備金	1,224
その他の無形固定資産	106	その他利益剰余金	182,378
繰延税金資産	8,763	特別積立金	179,534
債務保証見返	1,604	(うち固定資産圧縮積立金)	28
貸倒引当金	△2,313	(うち特別償却準備金)	5
(うち個別貸倒引当金)	△1,141	当期末処分剰余金	2,844
		会員勘定合計	184,818
		その他有価証券評価差額金	△20,573
		評価・換算差額等合計	△20,573
		純資産の部合計	164,245
資産の部合計	2,478,221	負債及び純資産の部合計	2,478,221

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 第73期損益計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

科目	金額(百万円)
<b>経常収益</b>	<b>25,633</b>
資金運用収益	17,783
貸出金利息	10,766
預け金利息	746
有価証券利息配当金	6,025
その他の受入利息	245
役員取引等収益	3,657
受入為替手数料	839
その他の役員収益	2,817
その他業務収益	1,775
外国為替売買益	13
国債等債券売却益	1,529
その他の業務収益	232
その他経常収益	2,417
貸倒引当金戻入益	181
償却債権取立益	151
株式等売却益	1,993
金銭の信託運用益	69
その他の経常収益	22
<b>経常費用</b>	<b>22,304</b>
資金調達費用	399
預金利息	378
給付補填備金繰入額	15
借入金利息	6
その他の支払利息	0
役員取引等費用	1,824
支払為替手数料	105
その他の役員費用	1,719
その他業務費用	4,989
国債等債券売却損	14
国債等債券償還損	4,966
その他の業務費用	8
経費	14,840
人件費	9,734
物件費	4,621
税金	485
その他経常費用	249
貸出金償却	52
株式等売却損	52
金銭の信託運用損	37
その他の経常費用	107
<b>経常利益</b>	<b>3,329</b>
特別利益	1
固定資産処分益	1
特別損失	25
固定資産処分損	25
税引前当期純利益	3,305
法人税、住民税及び事業税	363
法人税等調整額	383
法人税等合計	747
当期純利益	2,557
繰越金(当期首残高)	286
当期末処分剰余金	2,844

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

# 開かれた総代会を目指して

## 〈 1 総代会制度について 〉

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人一人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。

信用金庫の会員は、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数がたいへん多く総会の開催が事実上不可能なため、会員の総意を適正に反映しつつ充実した審議を確保することを目的として、総会に代えて総代会を開催する制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。総代会は、総会と同様に、会員一人一人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、会員向けアンケートを実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

## 〈 2 総代の任期、定数及び選任方法 〉

### (1) 総代の任期、定数

総代の任期は3年です。

2009年4月以降新たに就任した総代の定年は満75歳です。ただし、任期の途中で定年に達したときは、その任期の終了をもって退任となります。

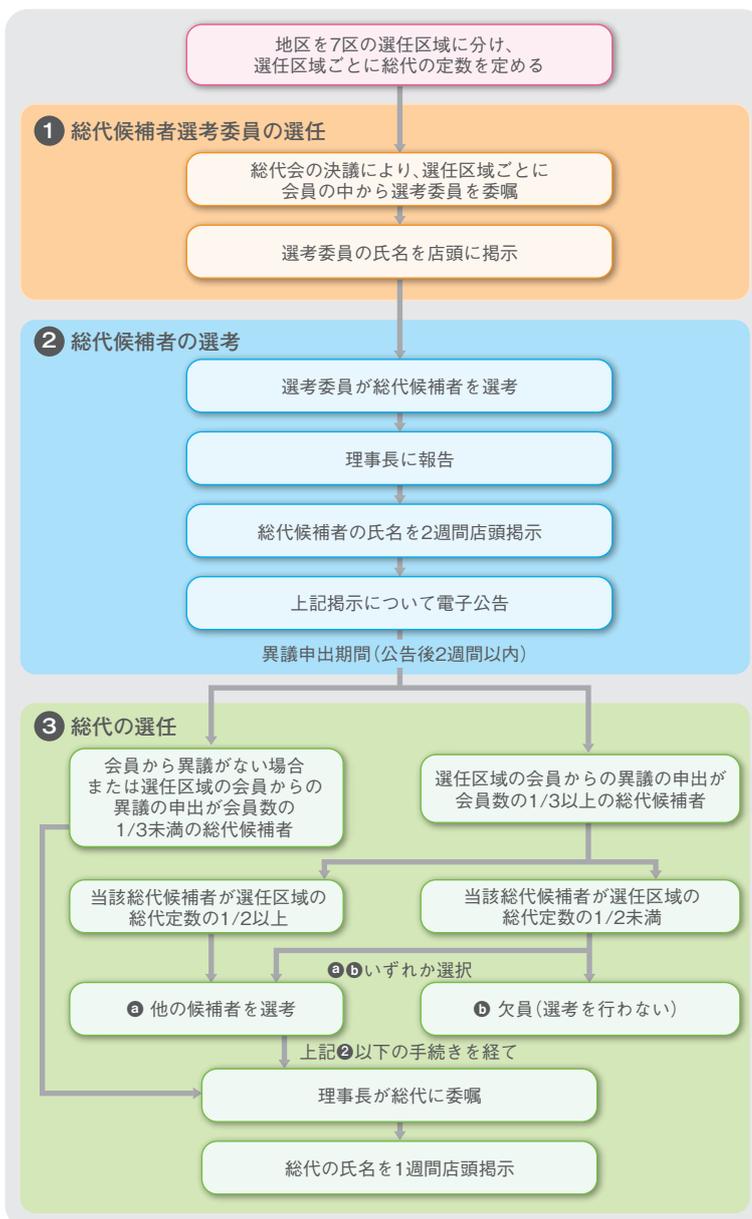
総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。

### (2) 総代の選任方法

総代は、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

### ● 総代の選任方法〈総代が選任されるまでの手続きについて〉



## 〈 3 総代候補者選考基準 〉

(1) 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。

(2) 総代候補者の選考基準は次のとおりとする。

- 総代としてふさわしい見識を有している者
- 良識をもって正しい判断ができる者
- 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している者
- その他総代候補者選考委員が適格と認めた者

## 〈 4 第73期通常総代会の開催 〉

2023年6月19日、総代114名（うち議決権行使書25名）にご出席いただき、本店3階大会議室において第73期通常総代会を開催しました。

総代会では、次の事項が付議され、それぞれ原案の通り承認可決されました。

### ●報告事項

第73期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

### ●決議事項

- 第1号議案 第73期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 所在不明会員の除名の件
- 第4号議案 理事1名選任の件
- 第5号議案 監事1名選任の件
- 第6号議案 会計監査人選任の件
- 第7号議案 退任監事に対し退職慰労金贈呈の件
- 第8号議案 総代候補者選考委員選任の件



## 〈 5 総代の氏名等 〉

(五十音順、敬称略、氏名の後の数字は総代への就任回数)

選任区域	人数	総代氏名
第1区 安城市	19名	石原 勝成 <sup>13</sup> 大嶽 恭仁子 <sup>2</sup> 大見 満宏 <sup>3</sup> 片桐 弘 <sup>6</sup> 加藤 登志雄 <sup>7</sup> 金子 豊久 <sup>2</sup> 神谷 英吾 <sup>1</sup> 神谷 喜久雄 <sup>5</sup> 沓 名 俊裕 <sup>4</sup> 鈴木 福美 <sup>15</sup> 富田 清治 <sup>3</sup> 中尾 研次 <sup>2</sup> 中島 守彦 <sup>4</sup> 成瀬 介宣 <sup>7</sup> 原 敏城 <sup>1</sup> 久田 庸平 <sup>2</sup> 兵藤 義房 <sup>1</sup> 三浦 哲 <sup>7</sup> 水野 誠 <sup>4</sup>
第2区 刈谷市・知立市	16名	池田 裕幸 <sup>2</sup> 磯村 洋子 <sup>3</sup> 犬塚 太門 <sup>1</sup> 太田 宗一郎 <sup>7</sup> 岡田 真幸 <sup>2</sup> 倉田 英行 <sup>7</sup> 近藤 純子 <sup>6</sup> 嶋津 孝久 <sup>5</sup> 鈴木 文三郎 <sup>3</sup> 鈴木 康則 <sup>1</sup> 田中 純 <sup>4</sup> 角岡 昭典 <sup>5</sup> 永田 千春 <sup>7</sup> 中村 美智雄 <sup>9</sup> 宮田 和典 <sup>2</sup> 山本 裕嗣 <sup>6</sup>
第3区 碧南市・高浜市 西尾市	13名	池田 晋治 <sup>3</sup> 石川 春久 <sup>10</sup> 石橋 嘉彦 <sup>5</sup> 神谷 孝一 <sup>7</sup> 神谷 義昌 <sup>5</sup> 亀山 裕一 <sup>6</sup> 畔柳 年言 <sup>6</sup> 榊原 利夫 <sup>7</sup> 杉浦 和正 <sup>3</sup> 杉浦 豊紀 <sup>4</sup> 杉浦 弘 <sup>2</sup> 鈴木 雅基 <sup>3</sup> 都築 光義 <sup>5</sup>
第4区 岡崎市・額田郡 蒲郡市・豊川市 豊橋市	21名	浅岡 直人 <sup>2</sup> 伊藤 公正 <sup>10</sup> 伊奈 良浩 <sup>2</sup> 宇野 功晃 <sup>2</sup> 太田 健介 <sup>3</sup> 小野 正富 <sup>6</sup> 片岡 啓二 <sup>1</sup> 加藤 博巳 <sup>3</sup> 神谷 光典 <sup>1</sup> 近藤 康治 <sup>3</sup> 酒井 英二 <sup>3</sup> 杉浦 彰 <sup>3</sup> 鈴木 信高 <sup>3</sup> 竹内 裕恭 <sup>4</sup> 中村 哲久 <sup>5</sup> 野田 篤文 <sup>3</sup> 牧 久一 <sup>1</sup> 松本 文久 <sup>1</sup> 宮本 大介 <sup>1</sup> 山崎 満 <sup>9</sup> 山本 雅樹 <sup>6</sup>
第5区 豊田市・日進市 みよし市	14名	荒川 吉泰 <sup>2</sup> 江原 功一 <sup>7</sup> 岡田 哲士 <sup>2</sup> 小幡 銀伸 <sup>12</sup> 河上 貴夫 <sup>2</sup> 木下 富夫 <sup>2</sup> 甲村 武保 <sup>13</sup> 澤田 智行 <sup>2</sup> 鈴木 和弘 <sup>10</sup> 高木 健 <sup>3</sup> 野田 清衛 <sup>10</sup> 野場 基 <sup>7</sup> 渡邊 直人 <sup>2</sup> 鰐部 兼道 <sup>4</sup>
第6区 名古屋市中区 尾張旭市・春日井市 長久手市・稲沢市 清須市・北名古屋市 あま市・西春日井郡 海部郡大治町	17名	天野 一人 <sup>6</sup> 伊丹 勝司 <sup>3</sup> 久納 英治 <sup>5</sup> 熊谷 達男 <sup>10</sup> 酒井 重康 <sup>8</sup> 坂本 精志 <sup>6</sup> 坪内 孝暁 <sup>2</sup> 富田 英之 <sup>2</sup> 永川 裕士 <sup>2</sup> 中村 出 <sup>3</sup> 野々村 昌彦 <sup>2</sup> 濱島 敬賢 <sup>6</sup> 久田 修資 <sup>5</sup> 丸山 創平 <sup>1</sup> 毛受 進 <sup>1</sup> 柳 均 <sup>2</sup> 渡辺 嘉一 <sup>6</sup>
第7区 大府市・東海市 半田市・知多市 常滑市・知多郡	15名	相木 徹 <sup>2</sup> 今津 昭 <sup>7</sup> 岩部 雅人 <sup>3</sup> 神谷 紘正 <sup>3</sup> 近藤 晃尚 <sup>4</sup> 榊原 正章 <sup>1</sup> 下谷 敏博 <sup>3</sup> 首藤 亮太 <sup>1</sup> 富田 正徳 <sup>3</sup> 永田 英二 <sup>4</sup> 深谷 啓治 <sup>6</sup> 深谷 光俊 <sup>7</sup> 水野 貴之 <sup>2</sup> 森實 建介 <sup>2</sup> 山田 祐治 <sup>1</sup>

(2023年6月19日現在)

### ●総代の属性別構成比

職業別	法人役員100%（顧問、相談役等を含む）
年代別	80代以上10%、70代25%、60代30%、50代25%、40代以下10%
業種別	製造業57%、建設業16%、卸・小売業15%、各種サービス業6%、不動産業3%、運輸業3%、その他1%

(2023年6月19日現在)

へきしんの取り組み  
へきしんの経営状況  
へきしんの概要

# 顧客保護等管理態勢

## 〈 顧客保護等へ向けた取り組み 〉

当金庫は地域金融機関として、地元のお客さま、地域社会から信頼されるお客さま満足度の高い信用金庫を目指し、顧客保護、利用者利便の向上に役職員一丸となって取り組んでいます。

## 〈 当金庫の顧客保護等管理態勢 〉

当金庫は、顧客保護等管理について5本の柱を整備し、管理状況を常務会、理事会へ報告する態勢としています。

### 顧客説明管理態勢

「お客様の声改善委員会」を設置し、お取引や商品に関するお客さまへの説明と情報提供が適切かつ十分に行われるよう取り組んでいます。

### 顧客サポート等管理態勢

「お客様の声改善委員会」を設置し、お客さまからのお問い合わせ、ご相談、ご要望および苦情など、お客さまからのさまざまなご意見を業務の改善につなげています。

### 顧客情報管理態勢

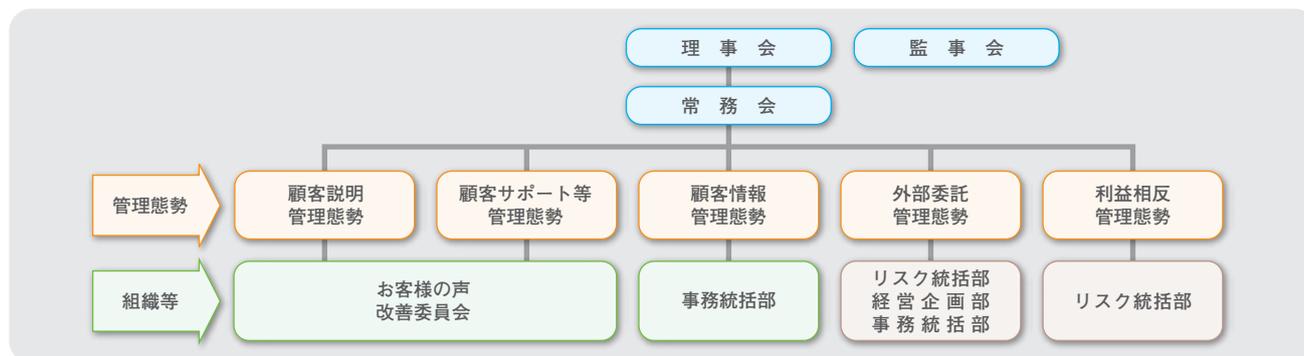
お客さま情報の適切な保護と利用を図るため、個人情報の保護に関する法律などの法令等を遵守するとともに、お客さま情報の機密性・正確性の確保に努めています。

### 外部委託管理態勢

当金庫の業務を外部委託した場合に、お客さま保護の観点から、その委託先の管理を適切に行うために「外部委託に係る規程」を制定し、外部委託先の管理、検証を行っています。

### 利益相反管理態勢

お客さまと当金庫との取引において、お客さまの利益が不当に害されることのないように適切に管理する態勢を整備し、お客さまの保護に努めています。



## 〈 金融ADR制度への対応 〉

### 苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ等で公表しています。苦情は、当金庫営業日(9時～17時)に営業店(電話番号は31ページ参照)またはお客様相談グループ(電話:0120-834-587)にお申し出ください。証券業務に関する苦情は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情の解決業務等の委託を受けた公的な第三者機関である「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」(電話:0120-64-5005)でも受け付けています。

### 紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日(9時～17時)に前記お客様相談グループまたは全国しんぎん相談所(電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、愛知県弁護士会(電話:052-203-1777、西三河支部0564-54-9449)、東京弁護士会(電話:03-3581-0031)、第一東京弁護士会(電話:03-3595-8588)、第二東京弁護士会(電話:03-3581-2249)の紛争解決センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお、前記東京の弁護士会の場合は、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会において調停を行うこともでき、例えば、テレビ会議システム等を用いて東京の弁護士会と共同で行う方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、前記東京の弁護士会、全国しんぎん相談所または当金庫お客様相談グループにお尋ねください。

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた前記「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」でも受け付けています。

# リスク管理態勢

## 〈 リスク管理強化への取り組み 〉

当金庫は、リスク管理を経営の最重要課題の一つと位置づけ、リスク管理態勢の整備、リスク管理の高度化へ向けて、取り組んでいます。

金融のグローバル化の進展や金融技術の革新などを背景に、金融機関を取り巻く状況は一段と多様化、複雑化しています。このような環境変化により、金融機関のリスク管理の重要性がより一層高まっています。

当金庫は、「さまざまなリスクを正しく把握し、金融情勢の変化に対応できるようリスクを適切に管理することにより、健全性の確保と収益性の向上を図る」ことを統合的リスク管理\*1の基本的な考え方とし、リスク管理の強化・充実に取り組んでいます。

当金庫は、金融機関が抱える主要なリスクのうち、信用リスク、市場リスク、およびオペレーショナル・リスク\*2の3つのリスクに対して資本配賦\*3を行い、計測されたリスク量が資本の範囲内に収まっているかを確認することにより、自己資本の充実度を評価しています。

今後もリスク管理の高度化へ向けて、取り組んでいきます。

### 用語説明

- \*1 統合的リスク管理とは、当金庫の直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク(与信集中リスク、銀行勘定の金利リスクなど)も含めて、それぞれのリスク・カテゴリごと(信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクなど)に評価したリスクを総体的に捉え、当金庫の経営体力(自己資本)と比較・対照することによって、自己管理型のリスク管理を行うことをいいます。
- \*2 オペレーショナル・リスクとは、金融機関の業務の過程、従業員の活動若しくはシステムが不適切であることまたは外生的な事象により損失が発生しうる危険のことをいいます。
- \*3 資本配賦とは、自己資本を割り当てることをいいます。

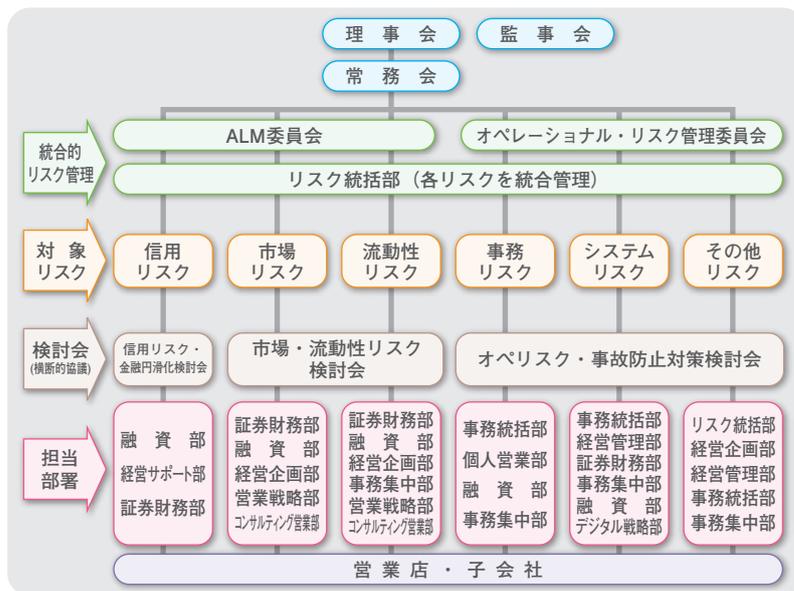
## 〈 リスク管理に係る組織体系図 〉

当金庫は、リスクごとに担当部署を定め、業務内容やリスクの規模・特性に応じた適切なリスク管理を行うこととしています。

また、各種リスクを統合的に管理する機関として、「ALM委員会」、「オペレーショナル・リスク管理委員会」、およびリスク統括部を設置しています。

「ALM委員会」では信用リスク、市場リスク、流動性リスクの、「オペレーショナル・リスク管理委員会」ではオペレーショナル・リスクの各リスクの管理状況について定期的に協議しています。

なお、重要な事項については、リスク管理を担当する部署より、随時、理事会に報告しています。



## 〈 ALM\*4体制 〉

信用リスク、市場リスクおよび流動性リスクを統括して管理するとともに、資産・負債を総合的に管理するため、「ALM委員会」を設置し、多面的な分析・検討を行っています。

### 用語説明

- \*4 ALMとは、Asset Liability Managementの頭文字をとったもので、資産と負債を総合的に管理するバランスシートのリスク管理手法のことをいいます。

### サイバーセキュリティへの取り組み

当金庫では、サイバー攻撃に対するリスク管理を経営上の重要課題と位置づけ、サイバー攻撃を受けた場合に迅速な対応を組織横断的にとることを目的として、金庫内にCSIRT(Computer Security Incident Response Team)を設置しています。

お客さまがより安全にサービスをご利用いただけるよう、今後もセキュリティ対策に取り組んでいきます。

# コンプライアンス(法令等遵守)態勢

## 〈 コンプライアンスに対する取り組み 〉

当金庫は、コンプライアンス(法令等遵守)を重視した企業風土を醸成することを経営の最重要課題の一つとし、コンプライアンスがすべての業務に優先するという考え方を全役職員が共有しています。

## 〈 当金庫のコンプライアンス態勢 〉

### 理事会

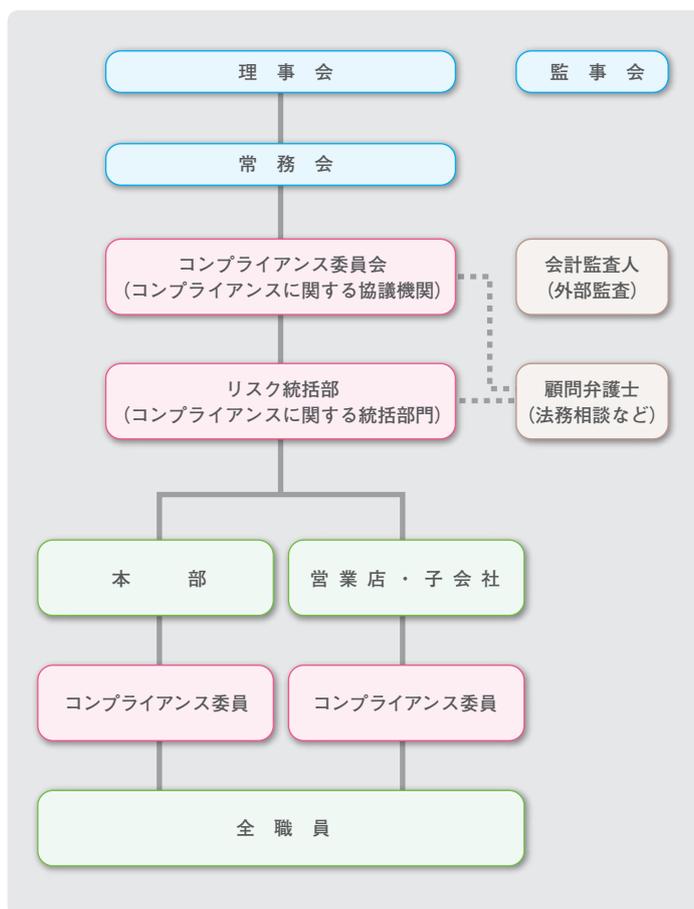
コンプライアンスに関する重要事項について、コンプライアンス委員会より報告を受け、必要な対応を指示するなど、態勢の強化を図っています。

### コンプライアンス委員会

コンプライアンスへの取組方針、実施状況、問題点、課題を実質的に議論する重要な合議体として、またコンプライアンス方針の業務執行を担当する機関として「コンプライアンス委員会」を設置しています。

### コンプライアンス委員

「コンプライアンス委員」は、各部店においてコンプライアンス違反が発生しないように管理する役割を担うほか、コンプライアンスに関する「報告・連絡・相談」などを行っています。



## 〈 態勢強化への各種取り組み 〉

### コンプライアンス委員連絡会の開催

コンプライアンス態勢の一層の充実を図るために、コンプライアンスに関する統括部門と各部署のコンプライアンス委員との意見交換や事例研究などを行う「コンプライアンス委員連絡会」を開催しています。

### 外部の専門家によるコンプライアンス研修の実施

コンプライアンスに関する専門知識の習得を目的として、コンプライアンス委員等を対象に、外部の専門家による研修を実施しています。

### 内部通報等窓口の設置

コンプライアンスに関する問題点の早期発見と是正を図ることを目的に、当金庫の役職員等が利用可能な複数の「内部通報等窓口」を設置しています。

### 職員のコンプライアンスに関する知識と意識の醸成

全職員がコンプライアンスに関し、必要な知識を身に付けることができるよう、基本的な内容を記載した「こんがら通信」を発信するとともに、主体的に取り組む意識を醸成することを目的に、各部店において「コンプライアンス職場会」を定期的開催しています。

## 〈 マネー・ローンダリング、テロ資金供与および拡散金融対策の対応 〉

当金庫は、マネー・ローンダリング、テロ資金供与および拡散金融(以下、「マネロン等」といいます)対策を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、「マネロン等対策に関する基本方針」を制定し、以下の通りの措置を講じ、組織をあげて適切な内部管理態勢を構築して業務を遂行してまいります。

### 1. 組織態勢

- ・理事会は、マネロン等対策の重要性を認識・理解し、その対策に主導的かつ積極的に取り組みます。
- ・マネロン等対策の責任者、統括部署を定めて、関係する全ての部署が組織横断的に対応してまいります。

### 2. リスクベース・アプローチに基づくマネロン等対策

- ・リスクベース・アプローチの考え方に基づき、自らが直面しているマネロン等に関するリスクを特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じるとともに、その有効性を定期的に検証し、必要に応じて見直しを行います。

### 3. お客さまへの対応

- ・関係法令等に基づき、適時適切な取引時確認の実施、お客さまの情報・取引内容の定期的な確認などにより、お客さまの属性に即した対応策を実施する態勢を整備します。
- ・反社会的勢力との取引は、断固とした姿勢で根絶するとともに、自ら定めた顧客管理が実施できないと判断したお客さまとの取引については、リスク低減措置を適切に講じます。

### 4. 疑わしい取引の届出

- ・お取引時の確認、営業店等からの報告、システムによるモニタリングなどにより、疑わしい取引を的確に検知・監視・分析する態勢を整備します。
- ・疑わしい取引に該当すると判断した場合は、適切に対処し、速やかに当局へ届出します。

### 5. 経済制裁および資産凍結の措置

- ・国内外の規制等に基づき、制裁対象者との取引関係の排除、資産凍結等の措置を適切に実施します。

### 6. 役職員の研修

- ・全役職員を対象に、それぞれの役割に応じた必要かつ適切な研修を継続的に実施し、組織全体としてマネロン等対策に係る理解を深め、役職員の専門性・適合性の維持・向上を図ります。

### 7. 遵守状況の検証

- ・マネロン等対策に関する遵守状況を適切に検証し、その検証結果を踏まえ、継続的に庫内態勢の改善に努めます。

### 8. 関連会社と連携したマネロン等対策の強化

- ・関連会社と連携し、グループ全体でマネロン等対策の強化に取り組みます。

## 〈 反社会的勢力への対応 〉

当金庫では、2007年6月に政府が策定した「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」に基づき、「反社会的勢力に対する基本方針」を制定し、2010年4月より、当座勘定規定や普通預金規定をはじめとする各種規定や信用金庫取引約定書等の融資取引の契約書に「暴力団排除条項」※を導入いたしました。

この取り組みを推進するにあたり、当金庫では新たな口座開設等のお申し込みや会員加入のお申し込みの際に反社会的勢力ではないことの「表明・確約」をお願いしております。

今後も政府指針などの趣旨を踏まえ、反社会的勢力との関係遮断に努めてまいりますので、お客さまにはお手数をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※「暴力団排除条項」とは、暴力団等の反社会的勢力との取引を拒絶すること、また、取引の開始後、反社会的勢力と判明した場合もしくは暴力的な要求行為等が行われた場合、当金庫の判断によりお取引を停止または解約させていただくことを定めた条項です。

## 〈 主要な事業の内容 〉

預金業務	預金積金………当座預金、普通預金、無利息型普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金、外貨預金などを取り扱っています。
貸出業務	貸付………手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っています。 手形・電子記録債権の割引……銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形および電子記録債権などの割引を取り扱っています。
商品有価証券売買業務	国債など公共債の売買業務を取り扱っています。
有価証券投資業務	預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式などに投資しています。
内国為替業務	送金為替、当座振込および代金取立などを取り扱っています。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金など外国為替に関する各種業務を取り扱っています。 また、海外ビジネスに関する各種支援も行っています。
社債受託業務	担保付社債信託法による社債の受託、公社債の募集受託に関する業務を取り扱っています。
附帯業務	代理業務………日本銀行歳入代理店および国債代理店業務／地方公共団体の公金取扱業務／日本政策金融公庫などの代理店業務／株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務／住宅金融支援機構などの代理貸付業務 など 信用金庫および信金中央金庫の業務の代理または媒介／信託会社または信託業務を営む金融機関の業務の代理または媒介／保護預りおよび貸金庫業務／有価証券の貸付／債務の保証または手形の引受／両替／公共債の引受／国債等公共債および投資信託の販売業務／M&A仲介業務／確定拠出年金運営管理業務・販売業務／保険の販売業務／金融商品仲介業務／電子債権記録業務／人材紹介業務／投資顧問契約または投資一任契約の締結の代理または媒介／その他の業務

## 〈 商品・サービスのご案内 〉

### 預金業務

地域の皆さまの生活設計や資産の形成、事業活動などのお役に立てるよう、各種預金商品を取り揃えています。

◆印は預金保険の対象となる預金 ●印は預金保険の全額保護対象となる預金 ※印は2024年4月1日から新規取り扱いが中止となります。

預金の種類	特 色	
流動性預金	◆ 総合口座	貯める、支払う、受け取る、借りるを1冊の通帳にセット。
	◆ 普通預金	出し入れ自由です。家計簿代わりにご利用ください。
	◆● 無利息型普通預金	無利息で普通預金と同様にキャッシュカードもご利用できます。
	◆ 貯蓄預金※	出し入れ自由で、キャッシュカードもご利用できます。
	◆● 当座預金	商取引に安全で有利な、小切手、手形がご利用できます。
	◆ 通知預金	まとまったお金の短期運用に便利です。
	◆ 納税準備預金※	利息に税金がかからない納税のための預金です。
	◆ 後見支援預金	被後見人の財産を管理するための口座です。
定期預金	◆ 期日指定定期預金	利息は1年の複利計算。1年据置後、一部引き出しもできます。
	◆ スーパー定期	1,000円以上で運用する自由金利型定期預金です。
	◆ 大口定期預金	1,000万円以上の大口資金を運用する自由金利型定期預金です。
	◆ 定額複利預金※	6カ月据置後、自由に引き出しができます。一部引き出しもできます。
	◆ 変動金利定期預金※	当金庫の設定する金利が6カ月ごとに変動します。
定期積金	◆ スーパー積金	毎月一定額を積み立てていく月掛預金です。
財形預金	◆ 一般財形預金	勤労者が給与・ボーナスから天引きで積み立てる預金です。
	◆ 財形年金預金	豊かな老後を送るための目的預金です。
	◆ 財形住宅預金	住宅の取得を目的とした預金です。
外貨預金	◆ 外貨定期預金	外貨建ての定期預金です。自動継続の取り扱いも行っています。
	◆ 外貨普通預金	外貨建ての普通預金で、出し入れ自由です。

融資業務

地域の皆さまの住宅資金や教育資金、事業に必要な運転資金や設備資金など、さまざまな資金ニーズにお応えするため、各種ローン商品を取り揃えています。

※ご融資にあたっては、所定の審査が必要となります。

ローンの種類	特徴・お使用みち等
カードローン (wallet)	総合口座一体型。キャッシュカードでご利用できます。
カードローン (ぎゃっする)	インターネット又はコールセンターによる申込が可能です。
カードローン (へきしんセレクト)	当金庫で一定のお取引がある方向けのカードローンです。
シニアライフプラン	年金受給のシニア層専用ローンです。
フリーローン (リーブル)	
フリーローン (ぎゃっする)	使いみち自由の個人向けローンです。
フリープラン	
カーライフプラン	マイカー購入およびその関連資金にご利用ください。
教育ライフプラン	学校の入学、在学に際して、必要な資金をご融資します。
教育カードローン	学校の入学、在学に際して、必要な資金をカード1枚で必要な時にご利用できます。
サポートプラン	当金庫と職域サポート契約を締結した事業所の従業員さま専用のローンです。
ライフイベントプラン	ライフイベントに関する目的資金にご利用できます。
住宅ローン (へきしんホームローンなど)	
住宅諸費用ローン	
マイホームプラン・セレクト	マイホームの実現のお手伝いをします。
マイホームプラン	
地球にやさしいリフォームプラン	SDGsへの取り組みを支えるエコに関連した設備の導入などにご利用ください。
アパートローン	アパート建築資金など資産の有効活用にご利用ください。
大型ローン	各種不動産などの資産形成にお役立てください。
セカンド ライフ	住宅資金にご利用可能なリバースモーゲージ型住宅ローンです。
リバースモーゲージ「人生設計図」	豊かな生活の支援のためのリバースモーゲージです。
先進医療支援ローン	保険診療の対象外となる先進医療の治療費用にご利用ください。
ビジネスライン (事業性当座貸越)	カード1枚で必要なときにすぐご利用できます。
クイックライン (事業性当座貸越)	必要なときに繰り返しご利用できます。
ビジネスローン「バックアップ」	事業資金にご利用いただける法人向けビジネスローンです。

上記のほか、一般融資・制度融資・代理貸付もあります。

その他業務  
・  
各種サービス

地域の皆さまの利便性向上や多様化・高度化するニーズにお応えするため、各種サービス業務の充実に努めています。

サービスの種類	サービスの内容
自動受取りサービス	年金・給与・配当金・保険金などが自動的にご指定の預金口座に振り込まれます。
自動支払いサービス	公共料金・税金・保険料などをご指定の預金口座から自動的にお支払いします。
総合振込サービス	買掛金、給与などを指定された受取人の預金口座に振り込みします。
自動振込サービス	毎月決まった金額を指定された受取人の預金口座に自動的に振り込みします。
夜間金庫	営業時間終了後も、毎日の売上金などを安全にお預りします。
貸金庫	お客様の大切な書類、貴重品などを安全に保管します。
キャッシュサービス	当金庫のキャッシュコーナーでは、預け入れ、引き出し、振り込み、通帳記入、残高照会などがご利用できます。また、引き出し、残高照会は、全国の信用金庫および提携金融機関・郵便局などのキャッシュコーナーでもご利用できます。
しんきんゼロネットサービス	当金庫のキャッシュカードで全国のしんきんATMを手数料無料でご利用できます。(平日：8:45～18:00の入出金、土曜日：9:00～14:00の出金) ※一部利用できない信用金庫があります。
デビットカードサービス(J-Debit)	キャッシュカードで買物代金を支払いできます。一部加盟店では、現金のお引き出しができません。
ファーム&ホームバンキングサービス	テレホン(ファクシミリ)サービス、資金移動サービス、データ伝送サービスなどがご利用できます。
インターネットバンキングサービス	パソコン、スマートフォンから預金取引照会、資金移動サービス、定期預入、税金・各種料金の払い込み、データ伝送サービスなどがご利用できます。
へきしん外為WEBサービス	インターネット上で外国送金や輸入信用状の開設・条件変更の申し込みができます。
へきしん投信インターネットサービス	パソコン、スマートフォンから投資信託のお取引ができます。
へきしんアプリ ～スマート管理ぶらす～	入出金明細の確認やインターネットバンキングログイン、地域クーポン、各種手続きがご利用できます。
へきしんビジネスポータル ～スマート管理Biz～	インターネット上で資金繰り管理や請求・支払管理、ファイル保存・共有がご利用できます。インボイス制度や改正電子帳簿保存法にも対応しています。
へきしんBigAdvance	インターネット上で中小企業の経営課題や成長をサポートする経営支援デジタルプラットフォームです。
口座振替受付サービス	当金庫のキャッシュカードやインターネットでクレジットカードや保険契約などの口座振替手続きができます。
相談業務サービス	法律相談、年金相談、相続相談、休日相談を実施しています。
キャッシュレス決済導入支援サービス	クレジットカード、電子マネー、QRコード決済を安価で手軽に導入できます。
財務支援サービス	お客様の財務データを分析した帳票をお届けし、アドバイスをいたします。
株価算定サービス	お客様の自社の算定を行います。
電子記録債権(でんさい)サービス	(株)全銀電子債権ネットワークの電子記録債権(でんさい)の発生(振出)、譲渡、受取などのお取り引きができます。
診療圏・介護圏分析サービス	診療圏および介護圏データを分析した帳票をご提供します。
人材紹介サービス	お客様の求人ニーズをお聞きし、適切な人材を入社までサポートします。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

# 業務内容 (2023年7月1日現在)

## 証券業務

地域の皆さまの資産形成のお役に立てるよう、各種商品をご用意しています。

業務の種類	取扱商品
公共債の窓口販売	国債、地方債
投資信託の窓口販売	国内債券ファンド、海外債券ファンド、国内株式ファンド、海外株式ファンド、国内不動産ファンド、海外不動産ファンド、バランス型ファンドなど
金融商品仲介業	SMBC日興証券、SBI証券を委託金融商品取引業者として金融商品仲介業務を行っています。
投資一任サービス	ニッセイアセットマネジメント株式会社を投資一任業者とするファンドラップ「へきしんゴールナビ」を取り扱っています。

## 保険業務

各生命保険会社・損害保険会社が提供する保険商品を取り扱っています。

業務の種類	取扱商品
損害保険の窓口販売	火災保険、傷害保険、8大疾病補償付債務返済支援保険、業務災害補償保険、介護保険、自転車保険
生命保険の窓口販売	個人年金保険、がん保険、終身保険、医療保険、定期保険、就労所得保障保険、学資保険、介護保険、認知症保険

## 確定拠出年金業務

老後資金の備えとして、さまざまなラインナップをご用意しています。

業務の種類	取扱商品
確定拠出年金の販売	401K個人型年金プラン（東京海上日動火災保険株式会社）、ハッピーエイジング401Kプラン（損保ジャパンDC証券株式会社）、碧海信用金庫DC個人型プラン、企業型確定拠出年金

# 主な手数料

当金庫の手数料は、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

ホームページはこちら

<https://www.hekishin.jp/useful/tesuryo/>



## ～障がいをお持ちの皆さまに配慮した取り組み～

当金庫では、「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」を提示していただくと、窓口での振込手数料をATMでキャッシュカードを利用した場合の振込手数料に引き下げいたします。

# 役員等の状況・組織図

## ●役員一覧

(2023年7月1日現在)

理事長	山内 正幸	副理事長	深谷 誠	専務理事	河田 光司	専務理事	小山 敦
常務理事 (事務センター所長 兼務 事務集中部長)	中村 浩行	常務理事 (経営企画部長)	小田井 克篤	常務理事 (営業本部長 兼務 営業戦略部長)	長澤 洋一	理事 (第1ブロック長 本店営業部長 兼務 南支店支店長 兼務 城南支店長)	岡田 雅人
理事 (融資部長)	坂 松喜	理事 (個人営業部長)	池田 英雄	理事 (監査部長)	林 敬治	理事 (コンサルティング営業部長)	荒井 一郎
理事 (非常勤)	浜田 実※1	理事 (非常勤)	梶田 宜孝※1	監事	山本 敏雄	監事	國田 毅
監事 (非常勤)	喜岡 渉※2	監事 (非常勤)	蜂須賀 太郎※2				

※1 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。 ※2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

副理事長執行役員	深谷 誠	専務執行役員	河田 光司	常務執行役員 (経営企画部長)	小田井 克篤	常務執行役員 (営業本部長 兼務 営業戦略部長)	長澤 洋一
理事執行役員 (第1ブロック長 本店営業部長 兼務 南支店支店長 兼務 城南支店長)	岡田 雅人	理事執行役員 (個人営業部長)	池田 英雄	理事執行役員 (コンサルティング営業部長)	荒井 一郎	執行役員 (第2ブロック長 豊田支店長 兼務 豊田東支店長)	川村 裕朗
執行役員 (第3ブロック長 岡崎支店長)	河辺 俊男	執行役員 (第4ブロック長 大府支店長)	武田 義明	執行役員 (第5ブロック長 御園支店長)	大山 隆司		

## ●会計監査人 かがやき監査法人 (2023年7月1日現在)

## ●常勤理事監事数の推移

	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
常勤理事監事	11人	13人	13人

## ●新卒採用の状況

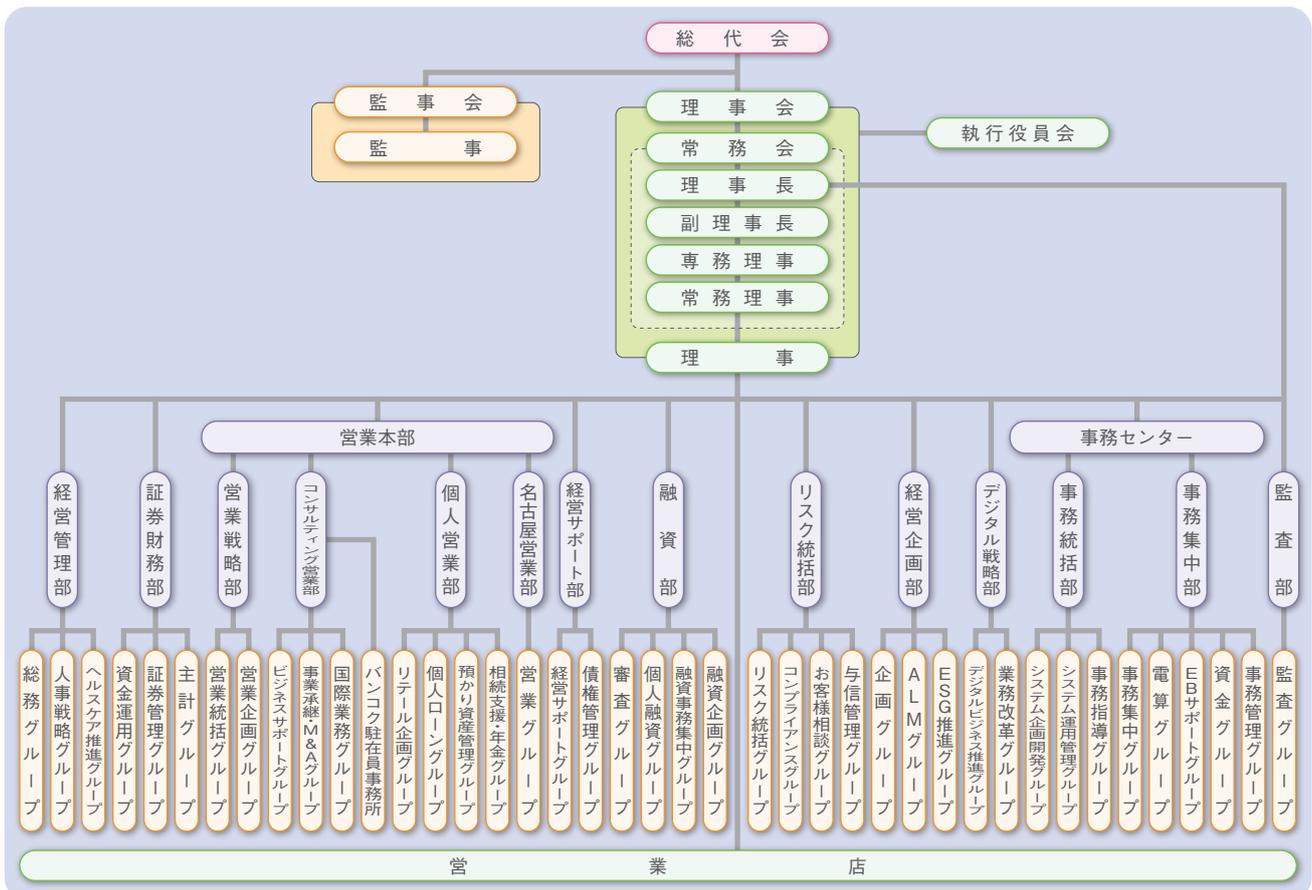
	2021年度	2022年度	2023年度
採用者数	54人	40人	46人

## ●職員の状況

	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
職員数 (パート除く)	1,274人	1,255人	1,221人
平均年齢	41歳1カ月	41歳2カ月	41歳6カ月
平均勤続年数	16年6カ月	17年0カ月	17年8カ月

## ●組織図

(2023年7月1日現在)



へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

# 店舗ネットワーク

## ●店舗一覧(78店舗)

(2023年7月1日現在)

店名	店番	所在地	電話番号	店名	店番	所在地	電話番号
●本 部	—	安城市御幸本町15番1号	0566(77)8101	40中 島 支 店	007	中島町字葉師15番地1	0564(43)2573
●事務センター	—	安城市今本町4丁目7番3号	0566(98)5666	41岡 崎 北 支 店	020	大樹寺1丁目1番地6	0564(24)3311
<b>安城市</b> 11 店舗				42矢 作 支 店	023	東大友町字松花45番地	0564(32)1211
①本店営業部	001	御幸本町15番1号	0566(77)8111	43岡 崎 南 支 店	032	羽根東町3丁目2番地5	0564(53)8311
②本店営業部 安城市役所出張所	—	桜町18番23号(安城市役所内)	0566(71)1660	44上 和 田 支 店	040	上和田町字サジ23番地1	0564(54)2381
③桜 井 支 店	005	桜井町西町下32番地1	0566(99)0855	45竜 美 丘 支 店	043	竜美台2丁目9番地2	0564(54)1211
④今 村 支 店	013	東栄町2丁目503番地2	0566(97)8321	46岡 崎 東 支 店	044	欠町字札木58番地	0564(25)3111
⑤サルビア支店	025	大東町17番11号	0566(74)1211	47福 岡 支 店	049	福岡町字西後田68番地1	0564(52)5321
⑥東 端 支 店	027	東端町鐘鑄場36番地6	0566(48)3331	48稲 熊 支 店	057	稲熊町字2丁目110番地1	0564(26)2822
⑦南 安 城 支 店	028	日の出町7番5号	0566(75)1181	49岩 津 支 店	061	西蔵前町1丁目6番地8	0564(45)3755
⑧城 南 支 店	037	城南町1丁目4番地15	0566(76)4511	50美 合 支 店	063	蓑川新町2丁目1番地2	0564(52)3477
⑨新 安 城 支 店	045	今池町2丁目1番23号	0566(98)6161	<b>額田郡</b> 1 店舗			
⑩和 泉 支 店	046	和泉町中北92番地5	0566(92)4800	51幸 田 支 店	035	幸田町大字菱池字大山25番地1	0564(62)7611
⑪三 河 安 城 支 店	071	三河安城本町2丁目5番地11	0566(72)5151	<b>豊田市</b> 8 店舗			
<b>知立市</b> 3 店舗				52豊 田 支 店	012	喜多町5丁目55番地	0565(32)5001
12知 立 支 店	002	新地町東新地56番地	0566(81)1337	53豊 田 西 支 店	022	小川町1丁目11番地2	0565(33)3133
13南 陽 支 店	041	南陽2丁目12番地	0566(82)2566	54高 岡 支 店	024	若林東町高根下88番地	0565(53)1211
14知 立 南 支 店	073	南新地3丁目6番地20	0566(81)8511	55豊 田 南 支 店	029	大林町11丁目2番地1	0565(27)3737
<b>刈谷市</b> 9 店舗				56豊 田 東 支 店	051	上野町4丁目2番地8	0565(88)2277
15刈 谷 支 店	003	新栄町6丁目43番地	0566(21)3461	57上 郷 支 店	056	上郷町3丁目2番地1	0565(21)5757
16東 刈 谷 支 店	021	板倉町1丁目7番地1	0566(23)5531	58豊 田 寿 町 支 店	067	寿町3丁目5番地1	0565(24)3611
17富 士 松 支 店	026	今川町上池73番地1	0566(36)6161	59豊 田 朝 日 支 店	069	朝日町3丁目5番地2	0565(32)8171
18刈 谷 北 支 店	034	高倉町1丁目207番地	0566(24)2711	<b>みよし市</b> 1 店舗			
※19小 垣 江 支 店	048	小垣江町中伊勢山26番地9	0566(21)7100	60み よ し 支 店	017	三好町上259番地	0561(34)2551
20東 境 支 店	054	東境町昭山60番地3	0566(36)1147	<b>名古屋市</b> 9 店舗			
21一 ツ 木 支 店	055	築地町1丁目2番地2	0566(25)1115	61御 園 支 店	077	中区栄1丁目11番15号	052(228)9010
22刈 谷 南 支 店	060	高須町1丁目7番地14	0566(25)2788	62有 松 支 店	006	緑区有松3010番地	052(621)4131
23刈 谷 幸 町 支 店	068	幸町2丁目5番地8	0566(29)0311	63鳴 海 支 店	010	緑区鳴海町字向田243番地	052(621)3181
<b>高浜市</b> 3 店舗				64名 古 屋 南 支 店	011	南区桜本町15番地の2	052(821)7706
24高 浜 支 店	004	碧海町4丁目3番地21	0566(53)1324	65天 白 支 店	030	天白区池場3丁目1708番地	052(802)6311
25吉 浜 支 店	033	屋敷町1丁目8番地10	0566(52)5511	66緑 支 店	052	緑区鳴海町字宿地43番地1	052(624)6688
26高 浜 中 央 支 店	053	沢渡町1丁目5番地19	0566(52)5231	67鳴 海 東 支 店	072	緑区籠山3丁目308番地	052(877)2221
<b>碧南市</b> 3 店舗				68名 古 屋 支 店	075	昭和区広見町4丁目43番	052(859)1015
27碧 南 支 店	008	本郷町1丁目33番地	0566(42)1231	69ナゴヤドーム前支店	076	東区古出来2丁目9番15号	052(711)0070
28碧 南 中 央 支 店	042	幸町6丁目1番地3	0566(48)3171	<b>豊明市</b> 3 店舗			
29北 新 川 支 店	062	西山町5丁目45番地	0566(41)8900	70豊 明 支 店	014	前後町善江1657番地10	0562(97)6121
<b>西尾市</b> 3 店舗				71豊 明 北 支 店	038	新田町吉池1番地の1	0562(93)1511
30西 尾 支 店	019	寄住町下田19番地	0563(56)5551	72豊 明 南 支 店	065	新栄町3丁目409番地1	0562(97)7211
31西 尾 北 支 店	036	緑町5丁目73番地	0563(54)5251	<b>半田市</b> 2 店舗			
32西 尾 西 支 店	059	新在家町村北21番地	0563(57)8371	73半 田 支 店	064	昭和町2丁目12番地1	0569(24)6655
<b>大府市</b> 3 店舗				74乙 川 支 店	058	飯森町18番地2	0569(23)6565
33大 府 支 店	015	共栄町9丁目4番地8	0562(47)2335	<b>知多市</b> 1 店舗			
34大 府 中 央 支 店	047	中央町6丁目37番地	0562(46)8211	75知 多 支 店	070	にしの台4丁目6番地16	0562(56)3701
35大 府 西 支 店	074	半月町2丁目115番地	0562(44)7500	<b>愛知郡</b> 1 店舗			
<b>東海市</b> 3 店舗				76東 郷 支 店	018	東郷町和合ヶ丘1丁目5番地4	0561(38)1011
36東 海 支 店	016	富木島町外面7番地3	052(604)3811	<b>知多郡</b> 1 店舗			
37加 木 屋 支 店	050	加木屋町1丁目298番地	0562(34)1012	77東 浦 支 店	039	東浦町大字緒川字家下9番地の5	0562(83)1223
38東 海 北 支 店	066	名和町山東11番地1	052(604)3201	<b>インターネット支店</b>			
<b>岡崎市</b> 12 店舗				78スマイルネット支店	078	安城市御幸本町15番1号	0120(539)525
39岡 崎 支 店	009	康生通南1丁目1番地	0564(21)9211	<b>バンコク駐在員事務所</b>			

※小垣江支店は新店舗完成まで刈谷南支店内(刈谷市高須町1丁目7番地14)で営業しています。

16th Floor, 1606, Athenee Tower, 63Wireless Road, Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand TEL : +66(0)2-168-8231

# 店舗ネットワーク

へきしんの店舗内ATMコーナーは、全店、平日・土曜・日曜・祝日、午前8時から午後9時まで稼働しております。



へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

## ● ローンプラザ・パーソナルプラザのご案内

(2023年7月1日現在)

	お問い合わせ・ご予約	営業日・営業時間	定休日	住所
ローンプラザ安城	☎ 0120-501-635	月火木金土日の9時～17時	水曜・祝日(土日を除く)・ 振替休日・年末年始等	安城市大東町17番11号 (サルビア支店2階)
ローンプラザ豊明	☎ 0120-512-516			豊明市前後町善江1657番地10 (豊明支店2階)
ローンプラザ岡崎竜美	☎ 0120-333-775	月火木金の9時～11時30分、 12時30分～17時	日曜・祝日(土曜を除く)・ 振替休日・年末年始等	岡崎市竜美台2丁目9番地2 (竜美丘支店1階)
ローンプラザ知立	☎ 0120-101-231	土日の9時～17時		知立市南新地3丁目6番地20 (知立南支店1階)
御園支店パーソナルプラザ	☎ 0120-501-625	平日の10時～18時 土曜の9時～17時	日曜・祝日(土曜を除く)・ 振替休日・年末年始等	名古屋市中区栄1丁目11番15号 (御園支店3階)

# 店舗ネットワーク

## ●店舗外ATMコーナー一覧 (55カ所)

(2023年7月1日現在)

<b>安城市 (12カ所)</b>	<b>知立市 (4カ所)</b>	<b>西尾市 (2カ所)</b>	<b>額田郡 (1カ所)</b>
★ 安城市役所	★ 知立市役所	● おしろタウンシャオ	★ ● ドミー幸田店
● ドミー安城横山店	● ドミースーパーセンター知立店	● ヴェルサウオーク西尾	<b>豊田市 (3カ所)</b>
● アンディ (住吉町)	★ ● リリオ (中町)	<b>岡崎市 (14カ所)</b>	★ ● グリーンシティ (イオン高橋店)
八千代病院	● ギャラリーエアピタ知立店	岡崎市役所	● トヨタ生協本店
★ ● フィールでっかいどう	<b>刈谷市 (6カ所)</b>	● 東岡崎駅	● トヨタ生協若園店
● イトーヨーカドー安城店	★ 刈谷市役所	● ドミー百々店	<b>みよし市 (1カ所)</b>
● ファミリーマート高木町店	● ピアゴ井ヶ谷店	● ドミー若松店	● アイ・モール三好
● ピアゴ福釜店	● ピアゴ東刈谷店	● MEGAドン・キホーテUNY矢作店	<b>名古屋市 (2カ所)</b>
● DCM安城赤松店	● イオンタウン刈谷	● ピアゴ上和田店	● ピアゴ清水山店
安城更生病院	● アピタ刈谷店	● ピアゴ洞店	● イオンモール大高
● アピタ安城南店	● スギ薬局富士松店	● イオンモール岡崎	<b>大府市 (1カ所)</b>
● パロー安城日の出店	<b>高浜市 (1カ所)</b>	● フィール岡崎大和店	★ ● アピタ大府店
★ 共同ATM幹事コーナー ★ 共同ATM非幹事コーナー ● 日曜・祝日ATM稼働コーナー	● Tぽーと (神明町)	★ ● アピタ岡崎北店	<b>豊明市 (1カ所)</b>
※共同ATM非幹事コーナーでは、ATM 利用手数料・振込手数料が一部異なるほか、カード暗証番号の変更、支払限度額変更等のお取り扱いができません。	<b>碧南市 (3カ所)</b>	★ ● ショッピングセンターコムタウン	豊明市役所
	● 碧南市役所	★ ● ドミー美合店	<b>東海市 (1カ所)</b>
	★ ● ピアゴ碧南東店	● スーパーやまのぶ矢作店	● ラスパ太田川
	★ ● ドン・キホーテUNY碧南店	● ドミー岩津店	信用金庫共同ATMコーナー
			★ ● JRセントラルタワーズ
			★ ● JRセントラルタワーズスカイシャトル
			★ ● 中部国際空港セントレア

店舗外ATMは、設置場所により稼働時間が異なります。  
詳しくは当金庫のホームページをご覧ください。



## ●営業地区一覧

(2023年7月1日現在)

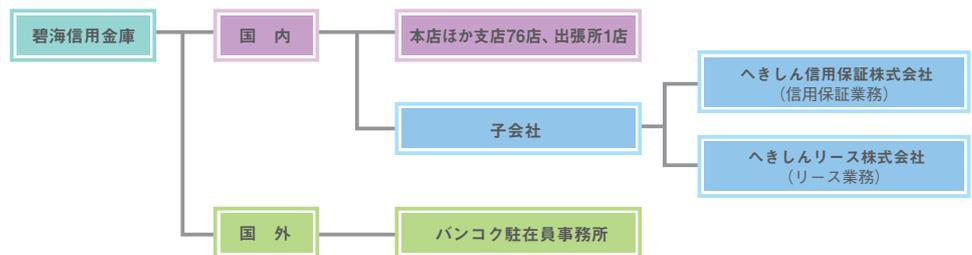
<b>西三河</b>	安城市、刈谷市、碧南市、岡崎市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、額田郡
<b>東三河</b>	蒲郡市、豊川市、豊橋市
<b>名古屋市</b>	全域
<b>尾張</b>	大府市、東海市、半田市、知多市、豊明市、常滑市、瀬戸市、日進市、尾張旭市、春日井市、長久手市、稲沢市、清須市、北名古屋市、あま市、愛知郡、知多郡、西春日井郡、海部郡大治町

## ●へきしんグループの主要な事業の概要

(2023年7月1日現在)

### 組織の構成

当金庫グループは、当金庫、子会社2社で構成され、信用金庫業務を中心に信用保証業務、リース業務などの金融サービスを提供しています。



# 碧海信用金庫の沿革

## 昭和

25年	10月25日	中小企業等協同組合法に基づく「碧海信用組合」の事業免許を受け創業
27年	1月19日	信用金庫法に基づく信用金庫に改組し、「碧海信用金庫」として新発足、初代理事長 杉本庄平
33年	3月12日	2代目理事長に石原勝一就任
38年	4月22日	新店を竣工
	7月31日	預金量100億円を達成
41年	6月29日	日本銀行と当座取引を開始
	12月22日	日本銀行蔵入代理店の指定を受ける
44年	11月18日	ホストコンピュータ導入し稼働開始
48年	1月29日	当座・普通・納税準備預金の全店オンラインスタート
	10月	定期・通知・定積の全店オンラインスタート
	11月30日	預金量1,000億円を達成
49年	3月27日	両替商業務の取扱開始
50年	8月27日	本店にCD(現金自動支払機)1号機を設置
51年	2月1日	会長に石原勝一就任、3代目理事長に杉坂一路就任
	12月27日	日本銀行と貸出取引開始
53年	5月8日	知立市役所内に店舗外CD(現金自動支払機)1号機を設置
	11月30日	事務センターを竣工
55年	4月21日	本店にATM(現金自動受払機)1号機設置
	12月20日	全店舗にATMを設置完了
58年	4月1日	国債の窓口販売の取扱開始
59年	2月1日	外国為替業務の取扱開始
62年	6月1日	ディーリング業務の取扱開始
	11月30日	預金量5,000億円を達成、店舗数は50店舗
63年	5月28日	会長に杉坂一路就任、4代目理事長に海田久義就任

## 平成

3年	11月5日	自由金利型定期預金「スーパー定期」の取扱開始
4年	5月19日	会長に海田久義就任、5代目理事長に大村平八郎就任
	6月22日	スーパー積金および貯蓄預金の取扱開始
	7月23日	ATMによるカード入金の取扱開始
5年	6月18日	私募債受託業務(副受託)の取扱認可
	10月13日	新店竣工、10月25日新店オープン
	11月15日	ATM振込の取扱開始
6年	3月31日	預金量1兆円を達成
	6月1日	信託代理業務の取扱開始
7年	8月1日	「へきしん年金友の会」を発足
	12月18日	私募債受託業務(代表受託)の取扱開始
9年	5月20日	会長に大村平八郎就任、6代目理事長に横田俊二就任
	11月24日	ATM祝日稼働の開始
	11月25日	へきしんホームページの開設
12年	6月20日	会長に横田俊二就任、7代目理事長に石川正義就任
	10月28日	創立50周年記念式典の開催
13年	4月2日	投資信託の窓口販売業務の開始
	4月2日	損害保険の窓口販売業務の開始
14年	2月21日	確定拠出年金業務の取扱開始

17年	1月4日	会長に石川正義就任、8代目理事長に田村脩就任
	10月3日	証券仲介業務の開始
	11月4日	株式会社日本格付研究所(JCR)より長期優先債務格付「A+」を取得
18年	11月16日	第1回上半期経営報告会の開催
19年	7月1日	安城市の単独指定金融機関として選定される
	9月4日	本店営業部安城市役所出張所の開設
20年	6月18日	会長に田村脩就任、9代目理事長に増田昌史就任
	6月30日	預金量1兆5,000億円を達成
21年	1月4日	東海地区信金共同事務センターが運営する「新総合オンラインシステム」へ移行
22年	1月12日	新シンボルマークの導入
	10月1日	文書管理センターを竣工
	11月3日	創立60周年記念式典の開催
24年	4月1日	10代目理事長に福田雅美就任
25年	10月1日	「ATM休日・時間外手数料無料サービス」の開始
26年	7月2日	バンコク駐在員事務所の開設
27年	12月29日	貸出金残高1兆円を達成
28年	4月1日	会長に福田雅美就任、11代目理事長に石川澄夫就任
29年	5月31日	預金量2兆円を達成
	7月18日	御園支店をランドオープン
	10月2日	「へきしんアプリ ～スマート管理がらす～」の取扱開始
31年	4月1日	経営支援クラウドサービス「へきしん Big Advance」の取扱開始

## 令和

元年	5月20日	インターネット支店の「スマイルネット支店」を開設
	6月17日	12代目理事長に山内正幸就任
	9月20日	「へきしんSDGs行動宣言」を表明
2年	6月1日	「有料職業紹介事業」の許可取得および人材紹介業務の開始
	10月25日	創立70周年記念日
3年	3月29日	安城市と連携・協力に関する包括協定を締結
	6月21日	岡崎市と地域産業の振興に関する連携協定を締結
	7月5日	知立市と連携・協力に関する包括協定を締結
	10月18日	安城市と連携して「あんじょうSDGs共創パートナー」制度を設立
4年	2月24日	高浜市と連携・協力に関する包括協定を締結
	4月25日	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への賛同
	9月5日	投資一任サービス「へきしんゴールナビ」の提供開始
	11月21日	「へきしんビジネスポータル～スマート管理 Biz～」の提供開始
	11月25日	刈谷市、知立市、東邦ガス株式会社と地域新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」を共同設立

へきしんの取り組み

へきしんの経営状況

へきしんの概要

## フリーダイヤルのご案内

※通話料無料ですのでお気軽にご相談ください。

### ●音声自動案内フリーダイヤル

代表番号 ☎ **0120-552-773**

ご相談窓口番号	お問い合わせ内容	お問い合わせ時間
1	キャッシュカード・通帳等の紛失、盗難 ATM、インターネットバンキングによる不正振込被害等に遭われた場合 ※営業時間内は取引店で受付いたします。	24時間受付しております
2	ATMコーナー・キャッシュカードに関するお問い合わせ	平 日 9時～17時
3	住宅ローン・消費者ローンのご相談	
4	公共債・投資信託等証券取引ならびに保険・確定拠出年金に関するお問い合わせ	
5	外貨預金・外国送金・海外ビジネスに関するお問い合わせ	

※1を除き12月31日～1月3日は休日となります。

### ●直通フリーダイヤル

お問い合わせ内容	お問い合わせ番号	お問い合わせ時間
お客様相談（ご要望・苦情等）	☎ <b>0120-834-587</b>	平 日 9時～17時
電子記録債権サービス（でんさい）に関するお問い合わせ	☎ <b>0120-166-080</b>	平 日 8時45分～19時
インターネットバンキングに関するお問い合わせ	☎ <b>0120-539-539</b>	
へきしんアプリ～スマート管理がらす～に関するお問い合わせ	☎ <b>0120-227-811</b>	平 日 9時～17時
スマイルネット支店に関するお問い合わせ	☎ <b>0120-539-525</b>	
投信インターネットサービスに関するお問い合わせ	☎ <b>0120-968-310</b>	
採用・募集に関するお問い合わせ	☎ <b>0120-775-922</b>	
振り込み詐欺救済法のご照会・ご相談	☎ <b>0120-611-540</b>	
当金庫とのお取引目的確認に関するお問い合わせ	☎ <b>0120-770-272</b>	
貸付条件の変更等および「経営者保証に関するガイドライン」に関する苦情・ご相談	☎ <b>0120-365-522</b>	
企業経営（事業承継・M&A・ビジネスマッチング等）に関するご相談	☎ <b>0120-115-004</b>	
相続対策・年金に関するご相談	☎ <b>0120-404-181</b>	
新型コロナウイルス感染症対応融資に関するご相談	☎ <b>0120-007-268</b>	

※12月31日～1月3日は休日となります。

### 別冊のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、別冊を作成しています。別冊は、当金庫ホームページに掲載しています。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/nenkan.php>



# 碧海信用金庫

愛知県安城市御幸本町15番1号

<https://www.hekishin.jp>